京城日報

本紙定價 每號一部金五錢▲壹ヶ月金壹圓十五錢▲三ヶ月同三圓三十錢▲六ヶ月同六圓五十錢▲郵稅代用一割增
廣告料 五號十六字詰一行▲普通三十錢▲特別二圓▲一段 第二面同
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番、長六千九番二 振替京城三一〇番

天長節

今上陛下は寶算滿四十三歳にならせ給ひたり。昨年十一月二十五日には陛下久しきに亘るの御故障に由り御政を臠かせ給ひ、皇太子裕仁親王を以て之に任じ給ひたり。此事は我國憲法制定以後始めての事例なれば朝野を擧つて愛惜に沈みたるに、爾來陛下の御惱みは少しも重らせ給ふことなく、折々の御快報を拜し來りて四民は漸く愁眉を開きつゝあるなり。

本月に入りて宮内省當局より御容態に就て發表せられたる所を拜讀すれば

日光田母澤に御避暑遊ばさるる聖上陛下は、九十度以上の酷暑に拘らず殊の外御健勝に渡らせられ御朝餐後は毎日御用邸附屬の御苑へ成らせられて約一時間ほどの御運動あり、午後は二時頃より御用邸内植物園の御道通より含滿の淵あたりを御近くまで御散歩遊ばされ。御晩餐の際は侍從の爲に駐屯する兵卒の軍歌など聞こし召して慰み給ふ。

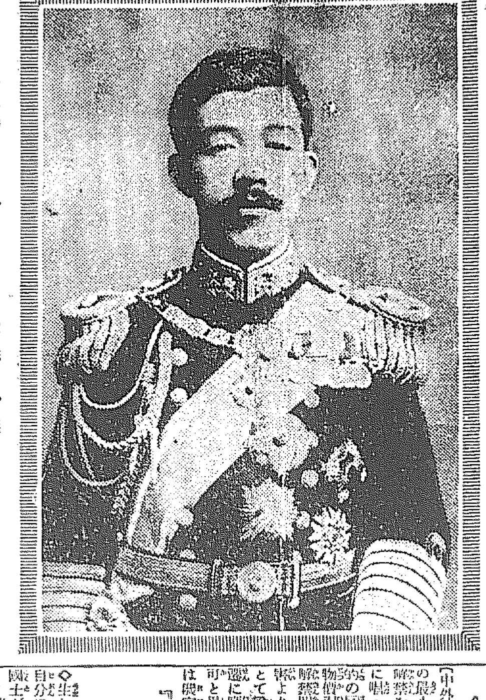
右の題を拜承して我國民は重きを御憂たる思ひあるべし。御全快の御期は急には承たまはり難からんも、上述の如き御健勝の御有樣を漏れ聞きて我等は實に蘇生の思ひをなすなり。願くは今後御病狀の御經過益々至尊の上に加はりて御平癒の日の一日にても速かならんことを祈り奉る。

攝政宮殿下は英明にましまして能く聖上御委任の重きに堪へ給ひ、昨年以來世界に於ける我國の位置益々重大となりたるに拘らず攝政殿下の聰明の國はさながら大盤石を据り据ゑたらんが如く世界の潮流の急なる中に突然として驚くことなし。聖上陛下も叡慮を安んじ給ひつべく。四民も亦大船に乘りたる思に心を安んずることを得たり。

歐洲大戰以後既に四年を經て今日に到るも歐洲諸國は英佛を始め戰勝の國々皆社會の安定を失ひ、會議に會議を以てするも尚未だ歸着する所を見ず。革命の露國、戰敗の獨逸その極に達し、人民は所謂塗炭の苦しみに陷り自棄自暴の擧に出でんとする傾向すらなきにあらず。戰後の成金國として又其意氣の壯大を以て世界に雄飛する米國すら、鐵道從業者炭坑夫等の罷業續發して内部には相當に面倒なる事件も多き模樣なり。

顧り我が瀰安の國は大戰中の好景氣の終熄後、財界の不況を來たし多少の打擊を蒙りし者なきにあらざれど、之を大局より觀れば國家として決して憂慮すべき事態にあらず。彼の華盛頓會議の如き之を國難來として悲壯の言をなす者もありたれども其結果は之が爲めに却て世界各國の抱きたる疑惑を消散せしめ大國としての地歩を愈强固なるを致したり。我が朝鮮の事の如きも故意に抵[illegible]治を翹望に云ひなさんと心騒ぐる者の外、皆悉く太平を樂しみ樂歲には豐饒し凶年にも父子兄弟相濟ふことを得て、歐洲諸國にありては得る能はざる平和と滿足とに充ち溢ちたり。上に一系の至尊を戴き下に賢明の百司あり。國民は一家骨肉の和親に富み、天佑は益々我國の上に厚きを加ふるを觀て、今更我が皇室の有り難き所以をしみじみと悟ることを得たり。

天長の佳節に當り謹みて聖壽の無窮を祈り邦家の前途を祝すと爾云ふ。



全世界の失業問題と其解決策【二】

若し失業者の數が常分此の儘で繼續さるゝものとせば、英國は年々五千八百萬ポンドの救濟資金を支出せねばならぬ。然るに獨逸より英國に支拂はるべき賠償金の年額は僅に二千二百萬封度に過ぎない。他國では英國の如く多額の失業者救濟資金を支出する處はない、それでも各自の國力に比して應分以上の支出をなしてゐるやうである、そして之等の支出は如何なる方法によつて爲されようとも結局は國民全部の負擔となるのである、今一千萬の失業者が平均二人づゝの家族を有するものと假定し此の假定は確に合理的なものと思ふ――すれば救濟資金によつて生活すべき人間の總數は三千萬人になる。で一人一週間の最低生活費を五シリングとして計算する時は、一年間に之等の人々が要する金額は正に三億七千八百萬封度に達する。而も此の數字は頗る内輪の計算によるものである。何故ならば英國が失業者に與ふる金額は前記の割合以上であると共に、一方では米國の生活程度では如何なる人と雖も一人一週五シリングでは生活して行く事は不可能である。

國際勞働局からゼノア會議に提示した數字によると、勞働者の生活費を一日最低三フランと見て一千萬人では年に四億四千四百萬磅の金が必要である。其他勞働者の報酬、生産品の利益等迄計算するときは其總損失は僅に一ヶ年十億磅を超ゆる事になるのである。

失業問題解決策

各國政府も無論失業狀態の繼續より生ずる結果が如何に恐るべきかについては非常に憂慮して居る。そして或は失業保險とか或は職業紹介機關といふやうな制度が各國共に多大の發達を見るに至つた。中にも英國は勞力交換制度と云ふものを設け、單に國内のみならず國際間に於いても勞力の過剩な場所より不足な場所へ勞働者を送り出す事にした。例へば佛國の如きは戰爭によつて一旦荒廢に歸せる土地の恢復作業の爲めに外國勞働者をどしどし招來して居る。四月一日に至る一週間の中に伊太利、波蘭チェックスロヴァキヤといふやうな貨幣價値の低い國から佛國に入つた勞働者の總數は二千二百六十二名に達して居る尚一切の公共の土木事業とか其他勞力を要する突發的の仕事には悉く失業者を使用する。處が之れでは未熟練な勞働には甚だ結構であるが、既に或る特種な技能の所有者をも平凡な位置の勞務に服さしむるやうな事も出來て來る。尚英、獨、瑞西等に於いては失業者に對し比較的需用の多さうな職業を敎へる機關も出來て居る。

本問題の難所

以上の諸方法は一時的の手段としては止むを得ざることであるが、結局は勞力を最有効に利用する所以ではない。そこで各國政府はなるべく彼等を利用して外國貿易の復活を促進せしめんと勉めて居る。此目的を以て制定された法律は英國は千九百二十年と二十一年に發布された國際信用保險條令を始め、白耳義及び瑞西等にも之れに類似の法律がある。是等の法律の目的とする所は貨幣交換率の相違より來る困難を減殺せん爲めである。といふのは失業問題は結局貨幣價値の不統一より生ずる問題で、兩者の間に離るべからざる關係があるのである。

言論界

中歐定期航空好績

【ジャパン、アドヴァータイザー】

中歐諸國の重要都市間には一週三回位の定期航空が行はれて居る。獨逸の航空旅行費は極めて低廉で『ベルリン』『ミュニヒ』間が一千二百九十五マーク、『ハンバーグ』『コンスタンス』間が二千九百四十五マーク、『ベルリン』『ブレーメン』間が七百マークである。リガとストックホルム間では商人が常に飛行機取引に利用し、露西亞人は露獨間の旅行に汽航にのらずに飛行機を用ふるものが多い。最近勞農政府の代表者が伯林に行つた時は、一職人の操縱にかゝる飛行機によつてモスコー、ベルリン間を十八時間に飛行した。絕對安全の飛行を豫期し得る時機は日一日近づいて居る。

慊らぬ勞働代表

『ジャパン、クロニクル』

來るべき國際勞働會議に送るべき代表者選出に就し、日本勞働總同盟が國外迄も名を知られたる唯一の勞働者の賀川氏を出さなかつたのは彼等の爲に惜むべきである。今回選出した田澤氏の如きは政府の代表で勞働者の代表とは見られない。殊に氏が鐵上にて不意の出來事の爲に用船が遲れたと云つて、職員に總行を加へたのは甚だ不謹愼で且官僚式である。然し賀川氏が勞働會議の決議に辭退の理由として政府が勞働會議の決議を採用しないからとて拒んだのは稍消極的の嫌ひがある。何故快よく受任して會議の決議を採用せしむべく努力しなかつたか。

金輸出解禁の可否

【中外商業】

我國に於ける物價引下の最も有力なる方策として金の輸出解禁を必要とする。議論が近來頻りに唱へられてゐる。又之に對し絕對の反對論も唱へられてゐる。併し物價引下の根本的方策として金輸出解禁問題を論ずる事は國家全體の利害よりして考へ物だと思ふ。さりとて徒に金輸出禁止論に囚はれて時勢の推移を知らざる如きも亦不可と思ふ。要は趨勢を考察して常に機宜に應じた緩和を行ふにある。

『謎の北國』へ【一】

亞細亞學生會第一班　釜山十字路

日本海にて

◇生れて始めて海外旅行を決行する自分には、名殘惜しかるべき日本の國土が別に何等後髮をも引かなかつた。向はんとするシベリヤの地、それは大きな謎の地である。我が日本に取つては實に重且大なる意味を持つた地である。『過激思想入るべからず』といふ立札位は敦賀の一角に立てられてあるだらうと思つて居たが此地では過激思想の過の字も聞きもせず見もしなかつた。敦賀はやはり只の日本の町である。時節柄暑さに苦しんで居た。氷水を飲む度に、扇子を使ふ度に、自分の心は何時も雪のシベリヤを馳せ廻るのであつた。

◇かくて七月二十六日の正午に踏帆、御用船明石丸船中の人となつた。船客と言ふのは菊地參謀次長一行と秋田醫學士及自分等四名と他の二、三船客とを乘せて進路を北にと取つて出帆したのはそれから間もないことであつた。自分たちは狹い船中に閉ぢ込められて一歩も其の外に活動することは許されないが、船が波靜かな航海を續けて圓い水平線内の大海に乘り出した時は未だ見ぬ境地に踏み入つた氣になつた。ロマンに富んだ空氣に接つては、灰色の都をかこち、雜踏な都に疲れ切つた眼は果てしない大海に眼界を遮るもののないのをよろこび勇ましく（と言ひ難い）といふ言葉で賑やかであつた。陸に日本をはなれた處に、かゝる別天地ありとは知らずして、本險に流を追ひ、遭艱を唯一の樂みとする内地人に羨にでもなりとも知らしてやり度いと思つた。

◇ケビンに籠つてから一行は車座をなして内地で暑さに苦しむ同胞を嘲つたりして居た。日本海々風の眉を讓り合つたりして居たが、船は雖一刻と日本を遠ざかつて行つた。二十七日の午後から同船に乘つてる浦鹽の新聞記者エス君を中心に話は總てシベリヤの上に向けられた。

◇エス君から聞いたシベリヤは小學や中學で學んだシベリヤとは大變ちがつて居る。親しく自ら足を踏み込んで見たらシベリヤは如何であらうと憧れ入港を待ちわびた。二十八日の晩が來た。吾人の眼界は次第々々に狹ばめられ、長國構格が肉迫して來た。

◇砲臺が見え、無線電信が建てあり兵學校、幼年學校等が並んで居るルスキー島を左舷に見て、船は浦鹽の港に横づけになつた。

◇露國の極東港、日本海艦に一層その名を知られた浦鹽。浦鹽は正直なタイムの拂次をうけようとして待つて居る。

◇彼地此地に日章旗が飜つて居る市中を裸足で來往する血の氣の少い露人、歩調勇ましく濶歩する日本兵、道を避くる外國人、道を讓らする日本人、總てが威壓ひか人避ひの感がする。—七、二八—

二個の獨逸【二】

杉 花 生

甲の聲は小さくても鋭い響をたてゝ卓上の上に落ちた。

『どうして俺の云ふことが解らないのか、俺は餘生を平和に送る。俺に執つて二度と戰爭が起つてはならぬ。今後の俺は家族の世話に一身を捧げる。國家の爲めに戰爭に出るなどは愚の骨頂だ俺は佛兵の居するラインランドのものだが俺は彼等の占領を何とも思はぬ永久に占領して居たとて構ふものか、俺は獨逸人たるが如く、又佛蘭西人にもなる。俺の故郷の空に佛蘭西の國旗が飜いて居やうと英國の國旗があるか、亞米利加の國旗でも支那の國旗でも、勝手に飜つて居たが宜い。愛國とは畢竟すべきたわことである。外交家が野心家を喜ばす世說である。一九一四年の夏の戰鬪に慣れな我等を驅り出すべく、外交家と政治家とは連りに愛國の鼓吹をやつた。嫌だ。嫌だ！。戰爭も『愛國』も『國民主義』も『我獨逸』も永遠に葬られ去れ。平和だ』

甲が語れる間、靜かに聞いて居た乙の獨逸人は復び頭を振つて徐ろに口を開いた。

『解らない。俺は今年四十八歳だ。俺は一九一四年の夏、戰爭が始ると直に召集され、一九一八年の秋戰爭終るまで戰場で起臥した。俺は所謂鐵鬪鐵膽であるから、危險に曝されることは、他の兵士よりも甚だしい、俺は人間の生命が一錢の價値もなきやうに取拔はるゝを目擊した。當時の慘たる光景を追想すれば、今でも眼に涙が充つ、併し……』

乙の獨逸人の聲は既に力を生じ、眼は異樣に輝いて來た。

『併し、俺の生きてゐる間に、もう一度佛蘭西をやつつけずに置くものか。俺の唯一の希望と祈禱は、此の腕に出られなくなることである。俺は七十歳になり、眼が半見えなくなつても、戰爭に出る』

乙の擧體が卓子の一ぱいに押しつけることである。俺を壓ふ一度佛兵の咽喉に擬し、力を持つて今度は乙の態度に二人の獨逸人の上の茶碗をおどらせた。

言ひ終つた。米人は熱心に二人の獨逸人の言說を傾聽してゐた。同じく二人の獨逸人であるが一は戰爭に疲れて平和を渴望し、一は血の復讐を誓ふ。孰れが眞の獨逸で、孰れが今後の獨逸と歐羅巴とを支配する主張であるか。彼は自ら半身を乘り出して、猶も其對話の結果を知らんとした。

ラインランドの平和論者は云つた。

『そんなことは口にするも馬鹿々々しいことぢやあないか、智識階級に屬すること君の如くにして猶且そんなことを云へることは不思議だよ』

乙の獨逸人は漸くにして本來の態度を恢復した。

『君はラインランドの占領地帶から來た人ぢやないか、君の口にする處は果して君の本心であらうか◆◆◆も智識階級の獨逸人で、故郷の空に翻り立つ佛蘭西の國旗を脊に見していたら、誰が祖國の解放を夢みざる。奈何に君でも占領地帶の佛兵の不正と暴虐とを否認することは出來まい』

ラインランド人は答へた。

『否定はしない。併しそれ何だ』

『夫れでは君は佛兵の不正と暴虐とに甘んじて忍ばんとするのか』

『然り、戰爭に行くぐらいなら、寧ろそれに甘んじやう』

出版案内
文官 普通 試驗問題集
伊呂波 字典付 鮮語自在
受驗 朝鮮語會話
中等學校 入學準備 補習算術
中學 女學校 入學試驗問題答案
京城本町 ウツボヤ書房出版部 振替京城二二二

不用品賣却
一、雜品 約四十六點
一、金物類及其他 約十七點
一、木及竹類 約六十點
一、空罐及空廢其他
入札月日 大正十一年九月八日午後一時
現品下見期日 入札保證金 入札心得其他ハ當局ニ於テ閲覽ニ供ス
大正十一年八月
滿鐵京城管理局

文化機器 ニチノー式高級精米機
（呈進錄型）
特約店急募、來社歡迎、特典贈呈
新築落成 業務擴張 紀念大特價提供
十俵擣より百俵擣迄各種
製造元 大阪 日本農機工業社

平素の御高恩に報ひるため問屋筋と交渉の結果物價調節に卒先して値下げ斷行仕り候
和洋雜貨其他メリヤス製品類 約二割引提供
附 帽子類 二割五分引提供
庭球用品 一割引提供
右九月一日より正札より値引破格提供可致候
京城太平通 合資會社 京日代理部 電話本局長二六〇四 振替京城三〇〇八九番

◎田中工學博士監製
紫光線電波治療器 エッキスレーヤー
醫藥で治らぬ難病快癒
（說明書送呈）
特價 十九圓
內外商事株式會社

生徒募集
遞信局海員養成所

最新刊
山の傳說と情話
新しき生へ
日山人の生活意識
一葉全集
惡魔の六曲
獨習速成法
京城 大阪屋號

秋山組トイシ製作部

一等 稻扱
有利效約貸販引に應ず
殖産工場

鞄
製造販賣
京釜線大田 朝鮮皮具製造合資會社
卸小賣

特製 サクラビール
宮内省御用品
トシテ醸造シタル
SAKURA BEER SPECIALLY BREWED
ミヨシンサイダー
高級飲料

內務省社會局長 田子一民新著
社會事業
私達の社會と云ふ連帶思想を出發點として社會生活に幸福あらしむべく社會事業の一般を說けるもので出生、成育、職業、生活、精神の五項目を以て其の孰れにも社會的幸福を來さしむることを目的に內外に涉つて廣く資料を蒐め徹底的に論述す
時事新報評日
白熱的歡迎裡に忽ち六版
◎◎我國社會事業の過去現在及將來に付詳說せり唯一の權威ある著書也◎
鮮總督府 秘書官 守屋榮夫 著
平凡之善政
地方自治之精神
地方青年之敎養
帝國地方行政學會
大賣捌 東海堂

會員募集
朝鮮諸官職
受驗科目講義錄
六ヶ月卒業
學費
京城本町二丁目 朝鮮受驗學會 振替京城九五五一
入會は只今スグ必ず成功す
編輯顧問 諸官廳大官各位
執筆者 諸學校專門大家
（全六册）完成
普通試驗希望者は直に本會に來り以て應試者の實力を修めよ
●●申込最好機●●
（申込所）
京城本町二丁目 巖松堂書店

獨逸を救ふ爲めに 破産を管理人に渡せ

と英國賠償委員の主張

【巴里二十八日發電】賠償委員會の英國委員ブラッドベリー氏は獨逸の破産管理人の手に移せよと主張せり、即ち彼の提議によれば支拂猶豫期間中に於ける獨逸の國勢を鑑定し其の豫算の收支を符合せしむるは莫大の相場を繁榮ならしむる唯一の手段にして且獨逸の利益に合致するものなりと云ひ若し獨逸に充分の猶豫が與へられざれば獨逸の財政は遂に破滅に向ふべきが故に何れにしても破産管理人の手に移し彼等をして充分なる休息時期を持たしめざるべからずと云ふにあり

米の獨財政管理說

馬克相場奔騰す

【東京電報】獨逸は賠償委員會に對し支拂の延期を希望せるが風說に依れば米國は近々獨逸の財政狀態を調査し其の結果により獨逸の財政を管理すべしとの說あるに對し馬克相場は一萬乃至九千馬克より一萬六千八百馬克に恢復せりと云ふ

獨政府の强制手段

【伯林電報】獨逸政府は食糧輸出禁止を徹底的ならしむる爲め大英斷を以て賠償すべき處罰を爲せり

英佛賠償意見扞格

【巴里二十八日發電】賠償問題に關する二十八日の佛國新聞の論調は三十日の賠償委員會で同問題の解決を見るべしとは除り期待されざるが如し新聞はサー、ジョン、ブラッドベリー、モークレール兩氏は伯林より歸來せしも委員會にて直に決定を見るが如き提案を爲したりとは思はれず兩問題に對する英佛兩國の意見が絶對に一致することは到底不可能なりと云ふ

佛ルールを占領すと威嚇

【伯林二十九日發電】獨逸大藏次官シュレーダー氏は賠償金支拂問題に關し聯合賠償委員會に說明すべく巴里に出張を命ぜられたり賠償委員が三十日議すべき決定が佛に不滿なる時は佛はルール炭坑地域を占領すと佛首相は威嚇せり

ハーヴル船渠罷業

【倫敦廿八日發電】佛國ハーヴル港の船渠勞働者六千ストライキを開始し取引は停止され海員其他も廿四時間の同盟罷業をなし警官と市街戰を演じ死傷者を出したり

佛政府軍隊派遣

【ハーヴル二十八日發電】佛國政府はハーヴルに於ける同盟罷業の秩序を保持する爲め同地に軍隊を派遣したり

巴里勞働團體も起たん

【巴里二十八日發電】巴里に於ける各勞働團體はハーヴルのストライキに呼應して同情罷業を斷行せんことを要求せり極端派の新聞はプロレタリヤに激して彼等が戰ひに參加せんことを迎へ政府がハーヴルのストライキに干涉せることを猛烈に攻擊し居れり

瑞典禁酒法案否決

【ストックホルム二十八日發電】瑞典に於ける一般投票の結果禁酒法案は八十五萬九千票に對する九十五萬三千票の多數を以て否決せられたり

米と結び日本に當れよ

露紙の日露交涉觀

【東京電報】浦鹽發八月下旬露國半官紙『イズヴェスチヤ』の日露交涉觀は次の如し
日本は依然として撤兵の期日に就て確言せざるが如し若し日本にして浦潮を撤退するも露國は何等得るもの無かるべし日本は必ずや浦潮要塞及び露國軍の武裝解除を要求すべきも露國は之を許すべからず露國は早晩日本と戰爭關係に入るべく露國は米國と親善し日本の軍國主義に對抗せざるべからずと

英米佛伊は撤兵反對

治外法權撤廢に關聯すとて 我が駐屯軍撤退交涉に對し

【北京二十九日發電】北京駐屯軍の撤退に關し日本政府の訓令に基き小幡公使は英米佛伊各國公使と非公式に交涉する所ありしが英米佛伊公使等の意見は駐屯軍の撤退は治外法權撤廢の問題と關聯するものなればとて撤兵のみを單獨にて撤退する時期に非ずと同意を表せざる爲め各國との共同撤兵問題は自然沙汰止みになれりと傳へらる

我が船舶襲擊に抗議

【北京二十八日發電】八月初旬湖南宜昌の附近にて我が船舶が襲擊されたるとき小幡公使は口頭を以て外交部に警告し置きたるに宜陽丸が襲擊され負傷者を出したるより小幡公使は廿九日公文書を以て外交部に不都合を抗議せり其の賠償要求は支那側の回答を待ちて提出すべしと

遼東還附と支那魂膽

輕々しく樂觀を許さず

【北京二十九日發電】北京政府は華盛頓會議にて未だ二十ケ條を承認せざるを論據とし遼東半島租借期限は明年四月を以て終了と解釋し明年還附交涉の準備を內々進めつゝあり外交總長顧維鈞氏は現に新聞記者に對し此の事あるを否認せず顧氏の外交總長就任も此の準備に外ならずと而して其間に漁夫の利を得んとする外國ある以上此の運動の前途樂觀を許さず

日本對支借款拒絶

【東京電報】一千五百萬圓の支那の借款申込に對し日本政府は之を拒絶するに決定せりと

日齊兩代表長春へ

【東京電報】其の顏觸れ=長春會議に列席の松平歐米局長、松島總領事一行は三十日東京發朝鮮經由九月二日長春到著の豫定莫斯科代表ヨッフェ氏は三十日北京發長春に直行齊多代表センソン氏は二十八日朝哈爾賓に到著せり齊露勞農代表は全部にて廿五名齊多側は十二名會議場は大和ホテルは室內狹隘につき例規の如く日本領事館會議室に日本委員は大和ホテル其の他分宿山崎領事及び哈爾賓の山內總領事も參加の豫定又哈爾賓に居たるオザルニン氏は齊多政府代表として參加せんガーゲルストローグ氏は哈市にて電信の中繼を擔當し日本官憲は赤化派又はセメョノフ等の殘黨が策動するを以て嚴重警戒の任に當るべく夫れ〴〵手配中なりと

十月廿五日迄に撤兵

【東京電報】豫て發表せる如く浦潮派遣軍は第八師團を始め第九師團も十月二十五日までに全部撤退すべしと

黑龍州近況

【東京電報】陸軍省着、黑龍州狀況
一、赤白軍の衝突あり武市機關紙は赤軍の勝利を宣傳するも疑はし
二、白色パルチザンは機關銃二を有する赤軍と戰鬪赤軍を擊退し機關銃一を鹵獲せり

東支鐵道善後措置決定

【東京電報】東支鐵道善後措置に付いては二十九日の閣議に於て決定したるが一齊の發表は露議の上之を爲すべしと

普選實施

大正十七年頃か

【東京電報】加藤首相は普選問題につき決意を堅めたるものゝ如く同問題も愈加藤內閣の手に依つて實行さるべき氣運熟したるものと察せらる而して普選實施法も時期と共に就ては今日の所不明なるが憲政會の例に倣ひ實施の時期に就ては詔勅を仰ぎて發布する方針なるものゝ如く來る大正十七年の總選擧より實施と見て差支なかるべしとの事なり之が爲めには普選調查機關設立の如きも案外速かに組織さるゝやも知れざるべしと

定例閣議

【東京電報】定例閣議は本日午前十時より首相官邸に開會內田外相より日露交涉經過報告あり次で露國の對策につき協議し之を陸海軍に訓令する事に決定其の他外交關係に諮問すべき案件を審議し正午々餐を共にし一時半散會決定事項左の如し
一、遞信部內に臨時職員設置制度改正に關する件
一、人事 東大教授文學博士 依願免官 建部遯吾

日齊交涉

廿九日の外調議

【東京電報】二十九日の臨時外交調查會は午後五時三十分を以て終了を告げたるが內田外相より同日迄の外交經過を報告せる後當日の主題たる長春會議に關して本會議開會に至る日齊の交涉經過並に最近の報告あり併せて三十日出發すべき松平代表に對する訓令も議したるが本會議に臨む政府の方針としては成るべく速かに本問題を解決に導くべく萬一齊多側が會議を遲延せしむるの態度を執る場合の處置も決定せり其他支那及び東支鐵道問題に關する英米と交涉經過をも外相より報告する所ありたるが本件に就いては不日外務省より發表ある筈なり

革新俱樂部は四十八名前後

【東京電報】野黨合同を理想とせる革新俱樂部は九月一日國民黨解黨式擧行後若干の時日を經過後創立總會を開き政綱發表の名稱や役員議院控室其他の手續きを了する筈にして控室は元國民黨控室と議長室の豫定にて議員數は國民二十七無所屬白井、副島氏等を除きたる十四計四十八名位ならん

新團體の活躍は議會間際か

【東京電報】新團體成立に伴ひ政界の活躍を見る如く期待され居るも新聯盟が如何なる形式にて組織さるゝや否やにも又假令政黨組織を爲すとも將來革新派に行くや否やは疑問なり現在革新俱樂部に加入せざる者以外は成行を靜觀すべく常に慎重なる行動に出でず唯政界が具體的活躍を見るは議會開會間際になるならんも尙新政黨が犬養氏中心なれば政府關係派類政友會と共に新政黨に入黨脫退者種々の波紋を描き動搖すべしといふ

國民黨の解黨は九月一日に行ふ

【東京電報】國民黨は二十八日午後四時上野精養軒にて臨時幹事會を開き犬養總理、近藤、渡邊各幹事出席九月一日開會の臨時大會の順序を次の如く決定(一)九月一日午前九時より本部樓上にて評議員會開會(二)評議員會終了後引續き代議士協議會開會(三)代議士協議會終了後午後一時より臨時大會開催其の順序は(イ)開會の辭(ロ)議長選擧(ハ)大會宣言(ニ)解黨宣言(ホ)閉會の辭 午後五時より上野精養軒にて園遊會を開催

犬養氏外調脫退

決意と理由

【東京電報】犬養氏は二十九日の臨時外交調查會に出席し外調脫退の決意ある所を他の委員に諮り斷然之を申出でたるが氏の脫退は外調は最近其の目的を達成し其の實務を果したるものなれば殊に犬養氏が多年統率して來た國民黨も一日解黨を斷行し政界革新運動を起さんとするものなれば氏が入會のものとは形式の上に於いて稍し難くなるを以て斷然脫退し政界革新に全力を注ぐべしと

犬養氏語る

【東京電報】元來外調なるものは歐洲大戰より生ずる結果の善後策及び支那問題に關して起つたもので各黨派の首領が黨を代表して出たと云ふ事ではない國民黨の解黨は解黨だナニも解黨したから我輩が外調の委員をやめるとかやめぬとかの問題ではない我輩は外調の發起人の一人として成立當初の目的を十分に貫徹しない內に脫退する譯には行かぬ又外調をやめるかやめぬかは予一人では何とも云ひ難い是非ならば加藤首相に聞くがよい支那問題でも西比利亞問題でもまだ安心は出來ぬ、後藤男が辭表を出したのに付いてか……アレは郷々に云ふ事を云つてゐる出したるが如く出さざるが如く僕も後と同じたと云ふのかね、要するに內閣がどうするか問題だ

波多野子陞敍

【東京電報】波多野子危篤の報天聽に達し左の通り特旨陞敍の御沙汰ありたり
從二位子爵 波多野敬直
敍正二位(以特旨位一級被進)
授桐花大綬章

討賊に不逞鮮人利用

【某電報】輯安縣支那官憲は先日同縣皮拉子附近に現れたる約四十名の馬賊討伐の爲め同地方在住の不逞鮮人團を利用して討伐せしむることゝしたるに之を探知したる馬賊は反つて右不逞鮮人の不意を襲ひ趙子秀、趙成五外數名を殺し武器を奪ひ引揚げたりと云ふ之が爲め統一義勇團三家溝團に根據を有する不逞鮮人團は右救援の爲め二十餘名を皮拉子に急行せしめたるも馬賊は既に古馬嶺方面に引揚げたる後なりしを以て今後の連絡に關し當該支那官憲と隔意なき協議を遂げたりといふ

石炭欠乏で工場閉鎖

【紐育發電廿八日】自動車王ヘンリー、フォード氏は石炭缺乏の爲め……

山東第二部委員會

【北京二……】山東細目協定第二部委員會第九回會議は本日開會……

獨各所に破産惹起の兆あり

【伯林二十九日發電】獨逸經濟狀態逼迫し帝國銀行は二千金貨馬克に五千……

現內閣も贊成の 大連金建實施

關東長官の辭職と關係なし

【東京電報】大連取引所の金建實施に就ては今日に至るも尙關係者の間に贊否の兩論絶えず一部にては執拗なる反對運動が繼續され最近に於ては背後に某氏の如き關係者が之に狂奔して恰も現內閣の諒解の多くは金建反對者なるかの如く宣傳し居れるが事實は全く反對にて現內閣に於ては市場の慣習を初めとして金建復活運動に對して贊成の意見を漏らしたりなど傳へられたるは全然虛構に過ぎず本問題の爲めに山縣關東長官が挂冠を見るに至りて辭職すると云ふ風說も單に金建反對者の爲めにする宣傳に過ぎずと見るべく關東長官の更迭が實現するとも本問題とは全然關係なく政府の方針も亦變化を見るが如きことなかるべしと

滿蒙銀行設立は考へ者

鮮銀移管に付ては何等材料を持たぬ

拓殖局書記官 菊池愼三氏談

去る七月國境から拓殖局へ轉つた菊池書記官は廿九日の夜行で歸東の途に就くべく昨夜京城見物をすました語りでは此の機會に於て朝鮮滿洲方面の視察に行つたのである今度の滿洲方面の旅行は單純なる觀察に過ぎず何等特別の使命を帶びて來たのではない滿洲方面も見て置きたいと思ひ周遊視察の途に就いた譯で三十一日で歸京の途に就く積りである滿蒙中央銀行問題も滿洲方面では至る處に於て質問をうけたが何分新來の事であるから何とも云へぬ只非常に面白い計畫であらう此問題に就いては山縣關東長官と早川滿鐵社長とは兩者ありと云ふが如何なる結果をもたらすか滿洲には現に金融機關の大なるものとしては朝鮮銀行あり東拓あり正金銀行あり而して此の上更に中央銀行の設立が必要なりや否やは問題で根本的に研究する必要があらうと思ふ次に朝鮮銀行の移管問題とか云ふ事に就いても自分としては何等お話する材料を持たぬ大藏當局と拓殖局長官との間には相當協議されて居る樣であるが夫れが果して如何なる內容のものであるか自分は全然知らぬ云々

社會施設は水野氏入閣後 漸次成績良好を告ぐ

內務省社會局長 田子一民氏談

【釜山電報】九月一日より七日迄京城に於て開會さるべき朝鮮社會事業講習會講師田子內務省社會局長は三十日朝關釜連絡船にて釜山に上陸せるが一行は上陸後直に府廳に至り府尹の案內にて公設市場等を視察し十時發列車にて北行せるが其の談に曰く『今回の出張は單に內地に於ける社會施設の現狀に關し總督府主催の朝鮮社會事業講習會に出席講演する爲めにして三日位滯在し直に歸東の豫定なり內地に於ける社會施設の現狀は水野氏入閣後大なる抱負と熱誠なる注意とに依り漸次良好なる成績を示しつゝあるも何分政府に於て同問題に意を留めて以來漸く二ケ年の日子を過ぎたる位なれば決して十分なる施設を見るに至らず爲に自然兎角の批評を爲す者あるも公設市場職業紹介所無料宿泊所等の施設は全國に亘り日々增加を見つゝあり殊に職業紹介所の如きは百三ケ所を數ふるに至り繼續て良好なる成績を擧げつゝあり

勞働問題

の如きも現在に於ては工場法の運用上農商務省の所轄に屬し居れるも行く〱は社會局に於て之を統一すべく考慮中なれば早晩實現するに至るべし本問題の發展と共に各府縣に於ても政府に於ても出來得る限り十分なる努力を爲すべく經費の如きも年々增加を見つゝあり大正十一年度に於ては二百萬圓を計上する事となり居れり』

金組規則改正

總督府告示第二百三十一號を以て發布されたる金融組合規則中左の通り改正する旨總督府令を以て九月一日官報に發布の筈
慶尙北道の部『尙州金融組合』を『商山金融組合』に改め全羅北道の部『新安金融組合』の次に『興德金融組合』を慶尙北道の部の『慶山金融組合』の次に『興善金融組合』及『化寧金融組合』を加ふ

電氣事業講習

遞信局に於ては九月一日より二箇月間の豫定を以て電氣に關する講習會を開き電氣取締に關係ある從業者警務部の人に電氣取締上必要なる事項に就き講習を爲す由詳しき事は來る九月一日發表する筈

地方改良講習會

總督府に於ては來る九月五日より二週間の豫定を以て第二回地方改良講習會を開催することに決定し講習員は總員五十名とし前年の例に依り郡守を主とし各道の希望に依りては道理事官をも加ふる筈にして講習科目は主として地方改良上必要の法規及產業及地方行政上に關する講話にして其他視察見學をも爲さしむる豫定なり講習中は總督府より施政狀況に就ての講演各局部長より主管事務に就て又特種事項に就ては當該課長より講演し尙科外講演並講習員の地方事情に就ての講演等ある豫定なりと

北滿農作良好

概して平年作

奉天を中心とせる北滿地方農作狀況を聞くに本年は解氷期幾分早かりし爲め一般農家の作業順調に進捗し目下の處作物各種を通じ普通の成績を示し居れり最近多少雨量不足を感じ居れるも今後旱魃を免れ得ば先づ平年の收穫を見るべき豫想なり主要作物概況次の如し

大豆 各地方の成績概して良好なる處あり昨年に比し莖丈短く生育遲延の處あり目下莖丈六七寸、平年作の見込。

大小麥 他作物に比し成績良好にして目下莖丈二尺四五寸あり、穗長く部分的に夜盜虫の被害あるも目下乳熟期なれば憂ふるに足らず一割の增收見込み。

高粱 前者と同じく普通の成績にして莖丈一尺二寸乃至一尺四寸、降雨少く爾後適度の降雨を得ば收穫例年と大差なかるべし。

粟 各作物中最も成績良好にして現在莖丈九寸餘、平年作より二割增加の見込なり。

蔬菜類 害虫被害と降雨不足の爲め成績不良、胡瓜茄子は昨年に比し生育遲れ其他蔬菜の成績は今後の降雨如何に依るべし。

水稻 作柄は前年と大差なく生育旺盛にして平年作以上ならん

東拓米收穫想

初め二三割の減收ならんと悲觀されて居りたる東拓の米收穫豫想は昨年と同じく約卅萬石なるが右は水害による被害箇所が案外に少かりし上に全鮮一般の稻作が極めて良好なりし結果なりと

鮮人向護謨靴需要狀況

近來朝鮮に於けるゴム靴の需要が著しく增加し來りたることは既報の如くなるが更に詳しく調査の結果を聞くに依れば元來ゴム靴が道內に始めて移入されたるは大正八年にて當時の製品は何れも

洋靴型に限ら

れ販路も餘りに廣からざりしが其後朝鮮在來の靴型のゴム靴現るゝに及んで漸く販路を增し朝鮮人側に歡迎さるゝに至り殊に京城の如き都會地に在りては大正十年頃より俄に需要を增加し漸次地方部にも普及するに至り今や山間僻地に至るまで途上ゴム靴の使用者を見ざるなき狀況となりたるが今京畿道一道內の需要數を推算するに約五十二萬足に達する見込にして郡部に於ては概して將來の需要增加すべきも京城の如き都會地に於ては今後增加を見ることなかるべしと次に需要に對する供給

狀況を見るに

大正十年中移入せし數と額は三十三萬七千足二十七萬九千圓生產額十萬八千足十四萬圓を示し大正十一年に入りては六月末までに既に移入四十萬足二十餘萬圓生產二十萬足十四萬圓に達せり而して前掲移入及生產額の內他道に搬出販賣されたるものを除くも尙甚だしく供給過剩の狀況を呈し現に京城府內には多數の滯貨品を生じ居れるがこれが價格は最近に至り從前の半額以下を唱ふるものあり目下道內各地に於ける小賣相場は區々にして一定の標準を求め難く而してゴム靴の移入者と稱する者は內鮮人を通じて十五人內外にして其仕入地は概して

大阪神戶方面

なり又鮮內に於けるゴム靴製造工場は京城外二ヶ所を加へ合計七ヶ所に達し大正十一年中の生產額は四十萬足を越ゆる見込なりと

大阪府炭減少

府所報に依れば十五日現在の大阪府貯炭量は一億四千七百八十六萬八百二十三斤にして前年に比し三千二百萬斤を減少せるが原因は補給關係にあるもの〻如し

佛語學校授業開始

京城府內明治町佛國領事館構內に在るジョッフル佛國語學校は今春ジョッフル元帥が京城に來たのを機としてこれを記念する爲內外の有志者が相謀つて本年三月開校し第一回生として內地人男女二クラス及鮮人クラスの三部に分ち生徒を募集し各部共熱心なる佛國人及內鮮人教師の教授しつゝあるが大戰以來佛語の必要が各方面に認められ志望者日に多きを加ふるを以て更に規模を大にし來る九月十五日より新學期を開始する由希望者は佛語の素養あるなしに關せず[illegible]所(本町三一九〇番)へ申込み入學すれば非常に便利なりと授業は毎週月乃至土曜の午後三時半から六時半までの間に於て一時間づゝ教授することゝなり

仁川電話問題陳情

【仁川】電話問題にて二十九日午後五時打合せ會を開催し遞信局に陳情の爲め三十日午前九時仁川商議所會頭、副會頭、理事長、評議員等數名上京せり

祖風宣揚會講演

祖風宣揚會主催となり來る九月五日午後七時半より京城公會堂にて和田性海師の講演を開催すべしと

田子齋藤兩氏

朝鮮社會事業講習會に出講すべき田子內務省社會局長及齋藤內務部長は三十日午後七時五十分南大門驛着直に朝鮮ホテルに投宿せり

加奈陀の森林事業

飛行機を利用して山林調査

王子製紙社長 藤原銀次郎氏談

目下朝鮮ホテルに滯在中の藤原王子製紙社長は加奈陀森林事業に就き次の如く語れり
昨年十月渡米、紐育を經て倫敦に至り更に加奈陀の山林を觀察したが面白い事は森林事業が著しく進步してゐる事で事業狀態が概して海岸は森林の發育が甚だ良く規模の大きい事は想像以上であつて製紙工場から山林に行くに三十日以上も要する處がある、製紙工場等も設備が新しく先づ恁んな遠距離の地にある山林を何うして調査するかと云ふと飛行機を利用する、五千尺位の高度を保つて森林全部を撮影し最後に或地點に着陸し、其處を標準として調査するので何十日と云ふ日數を要するのを飛行機では僅に一日で終了する、森林調査に飛行機を應用する事は戰爭後ブライトブラザー會社が試みて成功したのだが今では各製紙會社が競つて之れを利用してゐるので外國では別段珍らしい事でない、夫れから遠距離の森林から材木を運搬するには大抵大規模な鐵道を用ひてゐるが寒さの嚴しい土地であるから河川の附近迄運び出し解氷を待つて河流の具合で材木が河中に繼續し山を築いて流下する事があるが斯う云ふ場合は爆發藥を用ゐて容易に切り崩す、其の壯觀は言語に絶してゐる、製紙工場前の入江には常に百萬石以上の材木が係留してゐるが恰も山の如く壯觀であるから製紙事業は益々發達を遂げてゐる。

渡邊少將挨拶

新任步兵第四十旅團長渡邊少將は新任挨拶の爲め三十日官民各方面を歷訪せり

竹內局長東上

竹內遞信局長は三十日午前十時南大門發列車にて東上せるが歸途は敦賀より[illegible]の航路を視察し來月中旬歸任の豫定なりと

美濃部總裁歸期

美濃部鮮銀總裁は三十日朝東京出發一日朝入城すべき旨鮮銀に入電あり

水口監理官挨拶

水口鮮銀監理官は三十日午前新任挨拶の爲め鮮銀に到り有賀頭取以下各理事に挨拶を述べたり

和田性海師入城

今回入城せし和田性海師の用務は朝鮮に於ける眞言宗の旭町成功院等の三ケ寺院を併合し更に適當の地を選定し鮮人の總本院として一大學を建設し大いに眞言宗の宣傳に努むる由

人事消息

▲菊池愼三氏(拓殖局書記官) 二十九日夜平壤より入城朝鮮ホテルへ
▲三木滿鐵理事 滯在中三十日朝鮮へ
▲堺間島總領事 二十九日夜內地より歸城
▲アレン、アイルランド氏(米國著述家) 滯在中の處三十日朝滿州へ
▲吉武繁氏(辯護士) 二十九日夜內地より歸城
▲青村正滿師(本願寺布教所新主任) 前主幹死去につき其後を襲ふ
▲校倉[illegible]氏 十九日夜發東上
▲賀田直治氏(朝鮮鐵道常務) 沙里院方面水害視察の爲め三十日朝出發九月二日歸京の豫定

謹告

拜啓時下殘暑酷烈凌き難く候處益々御清穆賀し奉り候陳れば小生儀今回總督府に入ることゝなり本日限り京城日報社理事兼編輯局長を辭し退社仕候明治三十三年入社以來今日に至る迄二十有二年の間別に國家社會の爲め貢獻する所なかりしも幸に大過なく其の職責を果したるは一に同僚諸君を始め一般各位の御指導御援助の賜に外ならず厚く御禮申上候尙今後は公務の餘暇一層內鮮融和の道に努め又は官民諸君の爲め微力を邦家の爲め將た社會の爲め一層の衷を盡したき考に御座候間御指導と鞭撻を賜り度候何れ一々參堂御挨拶申上ぐべき筈に御座候得共取敢へず紙上を以て御挨拶まで如此に御座候敬具
大正十一年八月三十日
中村健太郎 謹白

定例休刊

三十一日は天長節祝日に付き翌一日附發行の本紙は定例休刊致し可申候但し重要問題突發の際は號外を以て報道すべし

九月一日 (舊七月十日) ▲金曜 ▲壬申 ▲七赤 ▲暗劍西方 ▲佛滅 ▲鬼
▼九紫▲他人を困らせのと起り易く目的成り難し新事は悉く見合せて利 ▼四綠▲盛運にて愉快な日移轉旅行に吉 ▼一白▲思ふたほど利益にならぬ日

九月二日 (舊七月十一日) ▲土曜 ▲癸酉 ▲六白 ▲大安 ▲柳宿 ▲除
▲八白▲利得と人望とを併せ得べく女子は思はぬ出世の端緒にありつく ▼三碧▲萬事徒勞に歸し易く無益 ▼九紫▲運勢の日活氣に乘じて

生徒大募集
新設!! 青年會商業學校
○修業年限一ヶ年 ○商業要項、簿記、商業珠算、英語 ○教師 法學士、商業士、高商出身等 ○九月七日始業 女子も入學許可 數名

刷新 面目一新 青年會英語學校
○ABCヨリ教授ス其他各組補缺 女子モ入學許可 ○豫科一年、本科二年、高等科(會話科)一年 ○九月四日(月)始業
京城太平通 京城基督教青年會

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
株式會社 漢城銀行
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
頭取 李允用 取締役 韓相龍 支配人 韓翼敎
電話長 六〇〇一
支店所在地 出張所所在地 水原、大田、開城、南大門、釜山、東大門、大阪、平壤、大和町、西大門、本町

現代建築界之權威
特許 セメント瓦
鐵筋入張瓦
文化的 寒耐 水耐 的
改造 火耐 久 的
京城明治町二丁目
特許セメント瓦株式會社 製造
電話長 九三七番

朝鮮信託
◎營業科目 信託 金錢信託 證券信託 動產不動產ノ信託 代理業務 保證 其他一般信託業
●營業案內進呈
株式會社
京城明治町 電話一五九九番
仁川本町 電話一二三番

光榮!!!
絕大なる雄辯 無言の立證
品質本位 銘酒 朝の花
大藏省釀造試驗所開催 於全國清酒品評會 朝鮮酒造界中 最高位賞牌受領
釀造元 朝鮮酒造株式會社 京城黃金町二丁目
京城出張所

(內科)(外科) 岩田病院 (入院設備完全)
附屬 沃度注射院 東京牧野沃度研究所總代理
正五位勳三等功四級 岩田末彥
京城長谷川町 (電話一二二〇)

內科 胃腸病 石川醫院
夜九時迄
京城本町一丁目 電話 三三五・五九〇番

資本金 六百五拾萬圓
積立金 繰越金 百八拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局六〇一・四八番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番 電話龍山五五〇番
同 龍山出張所 京城府元町三丁目 電話龍山一八八番
銀行一般ノ業務ハ勿論確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

奉天市民大會

守備隊撤退反對決議

進んで在滿邦人大會開催されん

【奉天】先般奉天居留民會並に商業會議所及び市民有志會の上種々協議を重ねて居た獨立守備隊撤退反對の件は愈々同會の意見一致を見たので二十七日午後一時から公會堂に於て市民大會を開催し左記の通り決議文を可決して當局要路に陳情すると同時に實行委員を上げて目的の貫徹を期する事となつた

決議文

滿洲獨立守備隊の撤退は事實なりとせば鐵道沿線に在住せる七千萬同胞の生命財産は根底を脅威せられ延いて滿蒙に於ける經濟的發展を阻害するのみならず日支兩國間の親善關係を破壞するの結果を招來するものと認む若し夫れ之に代ふるに警察隊を用ふるが如きに至りては其の効果到底期し難くして安んじて其の業に就く能はざるものと信ず故に守備隊撤退に對しては極力反對せざるを得ず依つて此の希望を御採用あらん事を望む

實行委員氏名　石田武亥、熊研吉、志倉光園、吉川廣、堤一之、原口守一、藤原昌彦、古畑晋助、岩田康之助、白崎彦之助、上床仁三郎、原田學次郎、損永市、佐藤菊太郎、河野英、入江英一郎、阿山饒介、手塚安彦、神久保平吉、西尾一五郎、上田利一、朝枝剛、中原文太郎、中山勝次、向野堅一、岸利信、原田丑一、山中政直、峰簡綱、望月賀太郎、庵谷忱、中村政市、山口精一、鶴岡玉賀、松尾八百藏、田中傳三郎、秋山勝八、永濱文次郎、大藪鉦太郎、佐々木良太郎、吉田金太郎、悠久愛周、皆川秀孝、大野正家、鎌田彌助、稻葉勘好、井上初之助、丸治作、井上嶺明、宮越正艮、飴村松三助、木下兇九郎、加賀輔二、野村庄太郎、水川賀平、中島啓七、森井忠彦、鶴岡永太郎、野口多門、末宗繁一、川本節夫、朴昌楠、白寅濬、洪成鱗、郎觀爕、李玉生、以上六十六名

營口市民大會

【營口】二十五日の守備隊撤退反對市民大會は來會者二百餘名の盛會であつた四時半開會佐藤商議會頭小川議長氏の開會の辭に次で議長を選擧したるに小川氏當選直に議長席に就く次で發起人側として田村忠一氏寺尾惣二氏の熱辯を揮ひ了りて有志者として大石橋伊藤謙次郎氏立ちて撤退後の險惡を豫想し滿洲の混亂を叫び滿場の意氣を刺戟して決議文を朗讀して滿場一致可決六時散會せり

馬山府協議會

【馬山】既報の如く府協議會に於ける府中央部市街地計畫の件は馬山の將來に對する大計畫であつて輕率に決定すべき問題でなく慎重調査研究の必要があるので本案に對し調査委員を設け附託中であつたが愈々今般調査を了し廿八日之れが報告を聞き同時に公設市場設置問題を諮問したが市街地問題に就ては種々修正をなし結局二問題共全會一致を以て原案の通り通過決定を見た

釜山商議提案

【釜山】釜山商業會議所に於ては全鮮商業會議所聯合會提出案件を協議すべく廿九日午後三時より役員會を開く

仁商提出議案未定

【仁川】仁川商業會議所では二十九日午後一時より臨時議員會を開き九月京城に於て開催の全鮮商業會議所聯合會に提出すべき二、三の議案に就て審議したが纏まらず結局其の選定方を役員會に一任することゝなつた其の要件次の如し

一、朝鮮殖産銀行に勸業債券發行方當局に要望の件
一、諸物品實價表示の件
一、物價調節に關する件

倉敷料の遞減

穀友會の交渉開始

【釜山】釜山穀友會にては八月例會の決議に基き「米穀倉敷料の遞減」の件を倉庫業者に交渉する件」は既に過般邦族に陳情せるが『倉庫倉敷料の低減を當業者に交渉し其の實現を期す』の一項につきては各地の狀況調査其他にて今日に及び居たるが夫々調査を終了せるを以て近く委員を擧げて交渉を開始する由なるが倉庫業者側に於ても穀物業者の要求は穀價も漸次下落を來せる今日の場合蓋し當然の要求と認め居れる模樣なるが穀物業者にありては昨年來の不況による貨物の減少により殆ど必然的に既に大部分は料率を引下げ居れるも一部には今尚數年前に協定せる率を維持せるものもあるを以て要するに穀物業者の希望は之等一部の者に對するものなるべしと觀測しつゝあるが如し

平澤市場移轉問題經過

賛成派＝水害より脱れる爲め賛成　反對派＝利害關係の爲めの反對也

一般住民は頗る冷淡である

【平澤】平澤に於ける重大問題として市場移轉に關し成周浹、申錫淳氏外數十名連署し賑威郡へ移轉許可の願書を提出したるは既報の通りなるが、之に對し賛否混淆したり內地人側は移轉費と經濟界の影響を楯として陳情書を提出し之が阻止を企てつゝありと聞く

阻止　夫れかあらぬか二十八日平澤取締役會では賛否兩者を秘密裡に招致して研究會を開きたる由にて其內容に至りては門外漢の知り難き所なるも聞く處に依れば反對派として目されて居れる石川、駒池、西來路、大隈氏等を始め鮮人反對側では柳根、韓容東氏等は盛んに氣焔を揚げて之に反對し、成周浹申錫淳兩氏等の賛成派亦熱心に移轉の必要を

力說　したる由にて賛否兩者の睨み合の儘退出したるが反對派は之を具體化せしめんとし、反對派は柳根、韓容東氏等鮮人側の中心として反對陳情書に調印を求め各戸を訪問する等盛んに反對の氣勢を揚げ以て賛成派に對抗しつゝあり、內地人側にありては漸々態度を緩和しつゝあるやに聞くも一派は依然として之を援助せんとしつゝあり而して本問題に關し

當局　が如何なる措置を採るかは別として右に關し某中立派は語る『平澤市場移轉問題に關する賛否兩者の意見は前者にありては毎年被る水害の苦痛より脱出せんとする一面に於て平澤現在の儘にて既に上場する費用莫大にして且つ餘地なく現在にては今日以上の發展を遂ぐること不可能なるのみならず衞生上より見るも沼澤の濕地より脱して高地に移轉せんと云ふにあり、後者は移轉に要する費用問題を楯とし

尙早　說を唱へ居れるも多くは市場附近に土地家屋を有し又は移轉に困難なる店舖を構へ利害關係上移轉を好まざる如く雙方必死となりて睨み合ひつゝあり、而して一般住民の態度は之に反し極めて冷淡にして殆ど眼中に置かざる感あるの所以のものは吾人等の邊りに徹底せざるべきか、即ち贊成者側に於ては必死となりて目的の

貫徹　に努めつゝあるも如何せん移轉先の敷地たる學校前よりの東拓倉庫前の土地は全部東拓の所有に屬し果して豫期の通り買收し得らるゝや否やすら尙不明にあるのみならず斯の如き問題にありては先決問題として移轉地元たる附近より敷地の大半を寄附するを條とせるも同方面よりは未だ何等の申出すらなき狀態なり反對者と目せられつゝある委員會幹部にありては

反對　又は尙早論を唱へつゝあるも斯かる平澤將來の發展を決すべき重大なる問題にありては幹部と雖も濫りに之を可決すべき性質のものに非ず平澤居住民の前途に重大の影響を及ぼすものは宜しく贊否兩派の意見を聽き研究を重ねたる結果に非ずんば委員會として輕々に意志表示をなす可からざるは言を俟たざる處にして綜纍の今日と雖も此の問題は未だ事件が具體化し居らざるものと見るを得べく

住民　の冷淡を保てる所以のものは一に此に存すべく、然し乍ら本件の解決は一に當局者の方針に依ると雖も亦は平澤內鮮人一般の利害に大關係を有するを以て

平澤調米宣傳

【平澤】平澤米豆檢査所に於ては、地方農家が糙の儘賣却する損害ありとにより大正十年十一月中旬頃に於て所轄の農家の不利益少からざるものを資料として糙放置と玄米調製販賣とを具體的に比較對照をなし其の利益なるを宣傳する爲め各主要道路に宣傳用印刷物を配布し地方農家の注意を促せるが右の結果は即ち一石に付一圓九十錢の利益を得る勘定にて糙代及檢査料を控除し他は自家勞働により報酬を受くることゝて其の利益莫大なりと

撫順炭鑛　來年度出炭量

【撫順】撫順炭鑛が一時炭界不況による山元並に沿線の各貯炭を合して百萬噸餘に上りたる結果出炭を制限し以て之れが貯炭の一掃に努めた現在に於ては殆ど一掃されるに至つた折柄內地及海外輸出非常に增加し傾秋風立つて一般需要期に向ふので既に公休日を廢して採炭するの狀態で本十一年度は出炭は三百萬噸の豫定なりしも約六十萬噸を增加することとなつたソコで過般十二年度工業費並に出炭豫算會議にて來年度は三百七八十萬噸を出炭する計畫なりと

競馬會社許可

【奉天】本年二月頃から設立計畫中であつた商埠地に於ける奉天競馬會社（競馬公司）…は其間各方面から諸種の妨害運動が試みられ一時悲觀では到底成立許可の望みは絶えたとさへ傳へられて居たが發起者一同の熱心なる態度と運動方法宜しきにかなひたる爲め妨害運動者も遂に其の影を潛め最近に至り最後まで運動を繼續して居た張德元一派も見切をつけたので本月十八日附を以て省長より許可の指令を商埠局に回附して發し商埠局は二十六日附を以て同社に許可の指令を公表した、該公司は資本金四十萬元で奉天商埠地の南方に土地約八百畝即ち我約十五萬坪を得て其地域內に於て競馬其他を行はんとするものである、彼の邦人側に於て設立されてる滿洲畜産改良株式會社とは其間競爭的相通ずるものがあるとの事であるが目下の處表面其れらしい影は認むる事が出來ない、因に該公司代表者は衣伊知氏であると

馬山公設市場設置

【馬山】新馬山に於ける物價殊に日用食料品の價格は釜山及大邱に比し常に高價であるのみでなく舊馬山へ府營の市場あり）に比し總てのものが約二三割方の高價を示して居る是は主として公設市場の設けなく物價の調節が意の如く出來ない爲めであるに依つて府民に於ては數年來市場の公設を翹望して居つたが如何せむ府の財力が貧弱の爲め止むを得ず斯かる狀態を續けて居つたが今回新馬山の中央に位する都町に選定した該地は私設市場として最も適當の場所であるが敷地が鑛道用地であるので府より該土地の無償貸付方を其筋に陳情して許可の上は直に本年度の事業として地均し工事を行ひ先づ假小屋を設けて營業をなし大正十二年度に於て上屋の建設をなして完全の市場とする豫定であるとのことである

水道擴張工事　豫定計畫遂行か

【釜山】二十八日午後一時より釜山府協議會樓上にて大正十二年度水道擴張工事に關し協議會を開催せるが其の要綱の通りなるが會の內容は豫て大正十一、二年度二箇年の繼續事業として其全工費十八萬五千圓の二分の一即ち九萬二千五百圓の國庫補助を本府に要求中なりしが財政の都合上本年度に於ては右總工費中十六萬圓の三分の一然當の五萬三千圓を三箇年の繼續事業とする事となりたるを以て之が補助に關し府尹より協議を求めたのであるが諸般の事情を以て改め許可せらるゝ事となりたるを以て之が計畫變更につき府尹より協議會に諮問し更に補助金の申請をすることに決したるが釜山府に於ては最も急務中の急務たる水道擴張工事を此上遲延せしむるが如き事は到底忍び難き處なるを以て補助金の如き假令少額なりとも兎に角一應計畫通り遂行すべく其他の方法により當初の豫定計畫を遂行するの希望を有し居れり

景氣を盛返した　鎭南浦

內鮮人益々增加

【鎭南浦】西鮮三浦港の一の關門である鎭南浦港は大同江口の北岸を扼する海陸運輸の要衝であり一時非常の發展を示し來れるが最近財界の變動以來久しく萎靡不振の極に達したる爲め一般事業界も著しく減少したが之には因るも一時的の現象であつて今や漸次繁榮に向ひ往年復活の兆を認め港の前途一樣の光明を認め周圍の事情に鑑み自然各地よりも移住者增加しつゝあり

滿鮮取引所秋季聯合會

廿七日奉天交易所樓上にて開催

【奉天】滿洲及び支那各地を通じての取引所秋季聯合會は豫定の通り廿七日午後二時から奉天交易所樓上に於て開催された、今回は從來に比し新取引所會も出てる事ではあり各方面から多數の出席者ある筈であつたが京城方面は京釜線の不通北支那其の他方面は諸種の事情によりて遂に出席なく安東、鐵嶺、開原、營口、哈爾賓、長春、奉天のみであつたのは甚だ遺憾であつたが其の當日の議案並に申合せ事項は左の通りである

議案

一、取引所法改正に伴ふ命令事項は豫め決定前に斯業者に諮問ありたき旨其の筋へ出願の件（哈爾賓提出）
二、取引所法改正に就いては各地より二名乃至三名の委員を選定し調査研究したき件（奉天提出）
三、各取引市場に於ける上場株式にして決算期前名義書換停止期間々々なる故賣買至難の事實出來に付き諸會社は可成一定期日に改め方依賴の件（奉天提出）

申合事項

一、各地仲買人間の取組に係る荷爲替は決濟期日を確守し圓滑を計る樣仲買人へ注意ありたき事
二、證券に對する金融の硬塞せらるゝものなしとせず故に金融業者と諒解を求め金融の圓滑を計りたき事
三、各取引市場は其の記定款の變更に屬するものは各自直に上場會社に通知する樣注意ありたき事
四、受渡に對する證券の添付委任狀は可成內地同樣戰隨に完備する樣注意ありたき事
五、外務省管內の先物取引契約期限は二ケ月なるに哈取は三ケ月なり各取引所の希望如何（以上奉天提出）

以上議案中各項等に就き協議を重ねたが當局よりは中村官補、末光警務課長、各地領事館等出席された、公然たる奉天證券信託會社、奉天證券買入組合委員等も列席した

仁川納稅成績不良

【仁川】仁川府に於ける八月までの徵收成績を見るに府の營業稅では調定額二萬三千圓に對し未納額六千二百圓此納率七割三分家屋稅調定額八千三百圓未納額五千七百圓此納率三割六分に過ぎず以上の如く營業稅は昨年度に比し成績は極めて良好である又學校組合稅は調定額一萬九千八百圓に對し未納額四千五百圓此納率七割二分强にして前年同月に比すれば營業稅調定額一萬一千圓未納額六千四百圓納率二割九分なるも本年度の徵稅成績は不良である所以のものは昨年に比して稅額も多い點もあるが一般に不景氣が禍した結果と見て差支がないであらう

至急電話抽籤

京城郵便局に於ける本年度電話至急開通豫定數六十六なるに其の申込數百九十九に達し三倍からの超過であるが卅日午前九時から公會堂に於て之れが抽籤を執行した（新義州）

山田少佐赴任

今回釜山陸軍運輸部より松本聯隊司令部附に榮轉せる山田政順少佐は二十九日午後八時卅分發運絡にて出發赴任の途につけり（釜山）

安東縣より

安東支局　一記者

◆七月中旬から八月下旬に亘る約四十日間連日の降雨も時が來れば自然に恢復して近數日間は快晴の好天氣となつた、おかげで朝夕は大分凉しくなつたと思つたら、今度は不穏な風が國境に吹き出した、木材經が破綻する、警察も騷ぐ、悲慘と云はねばならぬ

◆木材經の大部分は金融梗塞で大分苦しい相である一部の木材業者は經濟的で、營業を絶滅する仕末、而し己を以て人を率する經は甚だ資本の甚だしいもので、相當資力と信用を維持して居る木材經は生産制限など以ての外であると云つて居る、

◆資本金二百萬圓の木材會社を創立するとの噂があつたが、この世の中にはこれ一つも豐年なる人もあつたが、どうやら生れぬ先きから暗に葬られた格である、元來人間の喧嘩も相當計畫しても成立しないのが當然である事を云ふので警察內を捜査中であると云ふ

◆安東警務署では孝子節婦を表彰しても成立しない樣な根性から推しておいて見ても成立しないのが當然である或元の何處かの隅に潛伏して居るのかどうか、惡事は千里を走り善事は何とかと云ふ事はあれども盛々孝子節婦を尋ね出して表彰せねばならぬこと寄る顏に小さな孝子節婦を表彰せねばならぬのである

◆上海、天津、大連、營口に虎列拉が發生したと云ふので、安東縣や新義州の國境地方は大分恐怖を心臟に感じて居たが天祐か當局當局の施設其の宜しきを得たのか、幸に今日まで一人の擬似患者を出さぬことは非常の仕合である

◆物價引下げ問題、値下げ問題と云ふ方面の仕事は誰が責任を以て事に當るかと云ふ事となれば大にヤカマシイ問題でもあらうが、差當り商業會議所あたりで與論を喚起して欲しいものである、尤も警察の行使の利く警察には警察の御勢力を顧ひたい

◆今年は天候の加減か鴨綠江の大水の噂は一つも聞かなかつたが近頃の中では獵入らずを蔑んで其の上、地盤に三、四ッ渾の無理々中沙汰があつた果てが金で買つて暇しがらせた揚句々命まで差出さねばならぬ、觸らぬ神に祟りなしだなんかと云はれて生に氣の毒なものである

全南ニベ漁獲高

【全羅南道】全南ニベ漁獲盛期は七月二十七日から八月二十二日迄であつたが漁獲高は鮮人漁船四百七十隻で三萬五千貫、一萬四千七百圓、延繩四十隻一萬三千貫、六百十貫流し網七隻八千三百貫、三千七百三十五圓にして總計二百十七隻五萬六千二百貫、二萬四千五百四十五圓であつた（光州）

慶北振替貯金增加

【大邱】慶尙北道管內に於ける地方及び都市金融組合で取扱つてゐる振替貯金は其後漸次良好の成績を示し七月末現在に依る契約申込高は總額百十三萬圓に達しその內內地人六十一萬圓餘が鮮人であるが之を前年同期に比ぶると契約高に於て十八萬圓、振込高にありては十四萬六千餘圓を激增してゐる。

罹災民へ金品分配

【仁川】仁川府尹は二十九日午前九時警察官屯會に花平里臨時救濟會代表者と府廳樓上に會同し過日花平里の水害罹災救護の爲め篤志家の寄贈金中より左記二十二戸に對し金品を分配することに決し現品は三十日救濟會の手を經て夫々罹災民へ分配したと四十圓宛家屋全倒四戸八圓七十錢宛同半壞十八戸行家族八十二人に一人當り白米八升五合

馬山學校組合會

【馬山】馬山學校組合に於ては卅日午前十一時より大正十年度歲入出豫算追加更正の件外十一件に關する組合會を開催せり（馬山）

釜山配水池祝祭

大正九年度の二ケ年繼續事業として起工中の釜山水道供兵山配水池及現地附近の送水、配水地の增設工事中九月中旬を以て全部完了すべきを了せるを以て卅日高木府尹其他現場を視察せり（釜山）

學校の給與書交換

【仁川】日光小學校では各地の給は

地方集會

▲一力落成披露（沙里院）沙里院料亭一力樓は過般來郵便局向側に家屋新築中なりしが今般いよ／＼落成したるを以て二十八日午後七時官民有志數十名を請待し披露の宴を張れり

演藝案內

中央館　永樂町商品陳列所前　電話三〇一四番
○實寫 三十日より新番組上映 フオード週報
○舊劇 日活特作品 里見八犬傳 全五卷
○女エルモ 全六卷
伊太利ユニオン社作大雄篇 アストリア主演
○新派 伊村秋元一派 彌生の空 全四卷
○入場料値下ゲノ先驅 階上三十錢軍人學生小人

喜樂館　本町一丁目 電話五七番 日活直營
○新派 戀の墳墓 全六卷
○舊劇 夫の爲に 全五卷
稀代の疾風迅雷を翔り地を潛り鬼神の如き女丈夫の大活躍 日活京都派 大正十年十月十五日完成大映畫 松之助 阪東 左門 吉十郎外數百名

京龍座　龍山電話
○新派 やぐら太鼓 六場
大合同
菊之助

黃金館
○活劇 結婚の陷穽 五卷
ボーロ氏第八回目公開
サーカス王 四卷
○○○皇后崎心中 五千呎

浪花館　明治町電話六〇
竹本春駒　竹本清糸

大正館
○正喜劇 夢の舞姫 全五卷

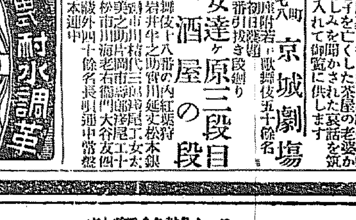
京城劇場　本町　電話五七八
一、九月三日初日 歌舞伎五十餘名
安達ヶ原三段目
酒屋の段

乃木將軍墓參の卷

○俠客 橋場長吉 全五卷

京城南大門外 朝鮮總代理店 白神洋行 新田帶革

船具金物塗料商



村谷吉藏營業部　電話五六番　振替京城五九番

釜山商店案內

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 電話三三九番

福榮商會 酒精 西貢米 砂糖 麥粉

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 あづまや 電話三五九番

○ミツワ健胃錠

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內
胃を健全になし食慾を增進せしむる
小平理學博士監督製劑

口が渇き舌に苔がつき、食慾進まず食ても味が不佳く、胃部が痞へて張り又壓されるやうに重苦しく、噯氣が出て嘈囃がして、惡心く嘔吐を催し、時々胃部がシク／＼と痛む慢性胃加答兒、即ち俗に胃病と稱へるもの。次に是等の症候が尚一層劇しく熱が出て頭も重く、身體も倦怠くなる急性胃加答兒、即ち俗に謂ふ食傷。次に僅少の食物を攝つても、消化ずに久しく胃の中に停滯つて居て、胃部が膨れて重苦しく、頭痛や眩暈などに惱まされ、夜間も眠れぬやうになる胃弱症。是等の胃病を治すには、處方公開のミツワ健胃錠を用ふるに限る。

▼如斯人は◎ミツワ健胃錠を用ふべし▲
一、食慾の進まぬ人　一、嘈囃のする人　一、胃部の張る人
一、消化の不良い人　一、嘔吐のある人　一、胃部の重苦しい人
一、食傷をした人　一、胃部の痛へる人　一、胃加答兒に苦しむ人

右の他胃腸病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ消化錠

主要成分 ヂアスターゼ、パンクレアチン　定價 百錠入金四拾錢 三百錠入金壹圓
適應 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、其他胃腸障害、貧血、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。

▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲
一、食過ぎた人　一、食餌の進まぬ人　一、種々の病氣で消化の不良い人　一、胃部の痞へる人　一、胃部の張る人　一、胃部の重苦しい人　一、產後で衰弱して居る人　一、病後で衰弱して居る人

◎ミツワ緩下錠

主要成分 カスカラサグラダ流動エキス、複方甘草散　定價 三十錠入金拾五錢 百錠入金參拾錢 三百錠入金七拾錢
適應 常習便秘、胃腸、腎、神經、心臟、肺等の病に因る便秘、其他便秘一般。

▼如斯人は◎ミツワ緩下錠を用ふべし▲
一、便通が無くて頭痛のする人　一、食慾の無い人　一、腹部の張る人　一、常習便秘の人　一、緩和な便通を得たい人

◎ミツワ止瀉錠

主要成分 次硝酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルシウム、コロンボ根末　定價 三十錠入金貳拾五錢 七十錠入金五拾錢
適應 過飲或は不良の飲食又は腹冷より起る下痢、急性傳染病以外の病に因る下痢

▼如斯人は◎ミツワ止瀉錠を用ふべし▲
一、飲過ぎて下痢する人　一、食過ぎて下痢する人　一、腹冷して下痢する人　一、下痢して腹の痛む人　一、下痢して腹の鳴る人　一、裏急後重に苦しむ人

◎ミツワ解毒錠

主要成分 メチーレンブレ、オソート、精製骨炭末、白陶土　定價 三十錠入金貳拾錢 七十錠入金四拾錢
適應 過飲過食の場合、不良の飲食物を攝りたる場合、感冒の場合、傳染病者に接したる場合等に、胃腸を防腐殺菌し胃腸病を豫防す。

▼如斯人は◎ミツワ解毒錠を用ふべし▲
一、飲過ぎた人　一、食過ぎた人　一、不良い飲食物を攝つた人　一、傳染病者に接した人　一、腸胃を防腐殺菌したい人　一、腸胃病を豫防したい人

◇以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◇
◎制酸錠　◎健胃錠　◎解熱錠　◎強壯錠　◎補腦錠　◎治淋錠
◎整腸錠　◎消化錠　◎緩下錠　◎止瀉錠　◎解毒錠　◎痔疾藥
◎駆蟲錠　◎鎮咳錠　◎祛痰錠　◎婦人藥　◎婦人洗滌液　◎痳疾藥
◎含嗽液　◎眼疾液　◎鼻炎洗滌液　◎點眼液　◎痔疾洗滌液　◎頭痛藥
◎撒布藥　◎腋臭藥　◎養毛液　◎殺蟲液　◎凍傷藥　◎瘡疥藥
◎痔藥　◎座瘡藥　◎制汗藥　◎泥膏　◎雞眼藥　◎瘡藥

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券五錢にて金五拾錢を拂込あれば送呈す
全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣俯易、副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候
（3・2）

鮮人虐殺と説

信越國境の山間部落『監獄部屋』の生活者

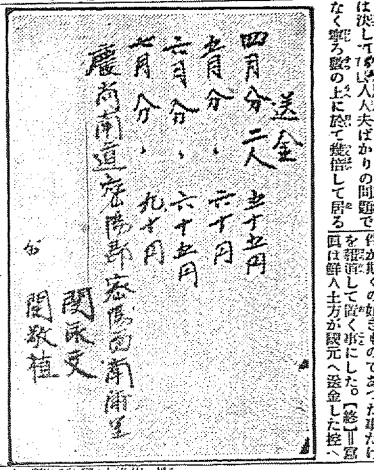
虐殺どころか優遇されてる鮮人

鮮人土方に變裝して眞相を探るの記(六)

信越國境穴藤にて 勝村特派員

虐殺どころか鮮人は寧ろ優遇されて居る。それ故鮮人人夫の内でも眞面目な者は金も持つて居るし大抵は鄕里へ送金して居る其月少いのは五六圓多いのは四十圓も送つて居る者がある。しかしながら鮮人は自ら好んで居る者が多い鮮人なるが故に自分は虐待されると思つて居る者が多いまた所謂鮮人の智識階級なる者からそんな風の不穩な思想を吹込まれる者が多い、彼等は自分で自分を狹くし暗くし淋しくして居る、それで總て彼等の間には賃傭者が入り込んで來る、彼等は其れ等の爲めに搾取されて逃亡したり請負師に故意に不利益になるやうな事を企んで其の爲めに時々毆られたり蹴られたりする、これが直に虐待と云ふ事になる。

それと同時に一面朝鮮に在つて人夫を募集する者が自分の懷中ばかり肥す事を考へて口から出放題の甘言で善良なる鮮人を募集して來る勞働に堪へないやうな鮮人又は丸で中京あたりに居る極く質の惡い桂庵と同じ者が居る夫等の奴共が大倉組なぞと氣脈を通じて殆んど人買同樣な惡辣な事をする、その爲めに內地へ來て始めて土工に從事する事を知つたと云ふやうな人夫も少からず居る今後も鮮人人夫の募集に關しては充分に其筋で取締つて與れぬとこんな面倒の問題が間斷なく繼發する事と思ふそれと同時に鮮人勞働者も自覺して朝鮮人の煽動を職業とする輩の言葉を眞面目に受けて妄動すると遂には鮮人勞働者一般の聲價を落し內地で勞働し金儲をする事も能きなくなるであらう工事現場に於ける飯場制度等には大いに改善すべき事もあり、根本的に改革を要する事ばかりであるがそれは決して鮮人人夫ばかりの問題でなく寧ろ數の上に於て餘計に居る內地人人夫の問題であらうと思ふから問題を此の邊で打切つて大虐殺事件が斯くの如きものであつた事だけを報道して置く事にした。【終】=寫眞は鮮人土方が鄕元へ送金した控へ



婦人講座

婦人の自覺が節約實行の鍵

之なくして節約は望まれぬ

内務省囑託 今井兼寛氏談

東京を振出しに全國到る所に消費節約の實際運動が徹底の方法に依つて試みられるに至つた事は誠に喜ぶべき事で吾々國民は衷心より双手を擧げて之に賛同し

消費節約の 實行に努めねばならぬが併し一面から考へると此の消費節約の起因と今日に於て漸く物價調節や消費節約を高唱せねばならぬ事になつたのは誠に遺憾千萬である、即ち我國は歐洲戰後の好景氣の風潮に帆を擧げて進めるだけ進んで過分の利益を占め所謂成金になつたので盛んに之等成金者がバラ撒いた丸のやうに金を撒くことに何等の考へもなく又一般國民と雖も多少此の好景氣が齎す所の實入りに均霑された爲め幾分か

生活の餘裕 も出來て來たので濫費する傾向を帶びそれが惰性となつて今日に至つた譯で甚だ寒心に堪へぬものがあるのである、而して此消費節約、勤儉貯蓄といふ事は民力涵養の五大要綱にもある如く國民は擧つて之が實行に努めるに就ては吾も躊躇せざる所で國民は如何なる努力も吝まぬものでなければならぬと考へる、內務省に於ても之が實行方法に就ては種々と協力考究中であつた處此程漸く其具體案も數項に分ちて近く

一般に公表 するばかりになつて居るが又之と同時に此の實際に要ずべき約十萬圓が各府縣道に振當てられるに至るであらう、されば消費節約の實際は一層高調され漸次に其効果を收めて行くであらうと信ずるが夫れにしても私は先づ此根本たる家庭に關する幾多の問題が起る此時代に處すべく最も適當なる婦人の現はれんことを希望して歇まぬのである、我國婦人は如何にして此消費節約と婦人の自覺といふ事は如何に密接なる關係があるかは今更喋々するまでもなく明かな事で此の婦人の自覺に就ては現在の學校教育の方針に

内容の改善 等も斷行せねばならぬ事の一つではあらうけれども家庭に於ける教養に就ても充分の考慮を費さねばならぬ、即ち一國家の興隆する家庭を造るといふ事は一に婦人の努力に俟たねばならぬの。若し家庭が常に無趣味であつたならば必ずや其處に

多大の冗費 が支出され遂には生活の脅迫をも享けることになり思はぬ不幸にも際會するであらう消費節約の實行は第一に婦人の自覺

東京高輪署 天井墜落

署長以下十八名重輕傷を負ふ

二十九日午後一時半頃芝高輪警察署内の天井約十坪程一大音響と共に墜落し折柄執務中なりし警察署長外十八名は重輕傷を負ひ中にも巡査部長三名は額面其の他に重傷を被つた、原因は目下取調べ中【東京電報】

濁酒密造事件

當署では無罪を營業さる全羅北道大和杭外十名は小麥及び麹子を原料とした濁酒を醸造して居た事を税務官吏に發見され

餞別の花束を受けられる内相夫人(上) 見送りの婦人達(下)……廿九日夜南大門驛にて……

米の値も知らぬ顔して上品ぶる虚榮の奥樣

之では物價調節も覺束ない

物價の下落に關しては今や輿論をあげての一大問題となり各地でも衣服節約組合の結成を先驅として入り込みあるが實にこの問題は婦人の責任に關する所が多い知識のみひらき所謂自覺によりて初めてこれに就き二三婦人の意見をきくに某銀行支店長夫人は語る

此の頃は暑さにやられました爲め、一向、市場にも顏を出さず、女中の問題である物價の調節問題などもあまり考へても見ませんがいかに、一方政府では調節に骨折つても片方の直接需要者である婦人方が、時々のお米の値段でも知らない位な事を却つて誇りに所謂上品とし、買物といへば、何時も御用商人におまかせで、拂ひもこむまゝにどんく\廻つて買込みなどといふ始末では折角の經濟政策も一向に効果をなさぬものです、私からいはせますと、先づ第一に一般御用商人方が經濟に對する頭の改造と御用商人をして最小限度に減ずる事です、使用の點は一時に撤廢は不可能ですが其の餘は、二三日分位の買置きも出來ます、是非必ず御用商人で求めますより市場買は新鮮で二割は安價です、又婦人の頭が、假令ば少し買物でもブラ下げて歩いてゐると嫌樣ぶりが

大阪の私立 平民政府

解散を命ぜらる

大阪の社會主義者荒畑寒村氏一派の『私立平民政府』は二十七日其の筋から解散を命ぜられたが府は市內北區上福島に私立平民政府の看板をかゝげて雜誌『痛快』を發行し既に創刊以來二ケ年になるものである(大阪電報)

病軀を侍女に擁せられ 内相夫人 歸東の途に就かる

廿九日夜の南大門驛は見送りの婦人で埋めらる

水野内相夫人は愈々廿九日午後七時十分南大門驛發列車にて歸東の途につかれたが此の夕べこそ愈々内相夫人のお別れとて定刻前より貴賓室入口にはモーニングや背廣服の總督府高官連や外國領事團其他實業家や民間有志家や軍服姿の軍人さん等在城の大方の官民有志と裝ひこらした婦人會幹部達の見送りで埋まつた發車時間が近づくに約一時間遅れたので其の間先着の萬歳子孃が夫人に代つて一々見送りの方々に禮を謝され又よりくには婦人仲間の御無沙汰はらしなども初まつてゐたが發車前約二十分内相夫人をのせた自動車は貴賓室入口に到着まだ癒え切らぬ右腕を繃帶につるした痛ましい姿の内相夫人は侍女に介添へられて有吉總監、齋藤總督夫人、有吉夫人などに挨拶をなし多數の見送りの人々にも一々會釋をしながら靜々とホームに出られたが病軀未だ癒えざる無理な旅行とて最も苦しい模樣で椅子によつて暫しホームに休らひ多數の方に介抱せられて一等寢臺車の人となられたがたえず列車の中から夫人は苦しい中にも幾度か滿ちた瞳を見送りの人の上になげてゐられたが軈て汽笛の聲と共に列車は京城の地をはなれたが薄暗い車窓の中に首からつるされた夫人の右の腕の繃帶が白く見えてゐたのはいかにも痛ましい思ひを深らした。

内相夫人 釜山を出發す

水野内相夫人一行は加藤伊藤兩秘書官等と共に三十日朝著釜山驛前の鳴戶旅館に休憩午後八時半出帆の景福丸にて出發した【釜山電報】

漁夫六十名溺死か

松島丸の消息更になし

八月上旬北海道出漁中暴風雨の爲め行方不明となつた靜岡縣榛原郡御前崎村の鰹漁船松島丸(五十三噸八十馬力)は遂に絶望し乘組員六十名は全部溺死したものと判斷する外全く途なきに至つた(東京電報)

電車取締

一層嚴重にする

去年一月中道令を以て發布された電車取締規則は施行當時は乘客も乘務員も遵守して居たが遂次時日を經過するに從つて違反行爲も多くなり、違反行爲のない樣に相當注意を拂つて居たので段々乘務員乘客共に違反行爲あるを見受けられ殊に乘務員の乘客に對する批難の聲は甚だしくあるのみならず是が取締も弛緩した傾向があるが當局では此の際規則施行の趣旨に悖らない樣に徹底的に取締る筈である

爆彈現はる

時報社前の叢中から

去る廿九日夜九時頃盛京時報社が爆彈の脅威を受けたのは既報の通りであるが其の後當局では極力該犯人の搜査に努めて居たが遂に十六日午前十時半頃支那人某が時報社の空地で草刈をやつて居た處が其の叢の中から一寸五分長さ三寸五分乃至四寸位の爆彈一個を發見したので其の筋では直に擧げて調査の上搜査の歩を進めてゐる、聞く處によると該爆彈は露西亞が盛に歐洲大戰の際使用したもので一端に導火線でも有れば爆發し得る性質を持つて居る至極便利な爆彈だと云ふ事である。(奉天)

門別の海嘯

五十餘名慘死

日高國門別は海嘯の結果山崩れあり家屋流失し慘死者五十餘名を出した(札幌電報)

東京電氣馘首

形勢不穩

東京瓦斯電氣會社大森工場は財界不況と軍縮の結果廿八日突然四十六名の職工を馘首したが形勢不穩なるため大森署にて警戒中(東京電報)

朝鮮では初めての官費で洋行する婦人

京城高女の相川信子女史

大正四年東京女子高等師範學校を卒業し京城公立高等女學校の教諭として教鞭をとつてゐる相川信子女史は今般英語研究の爲め總督府學務局より五箇年の海外研究員として米國に出張する事に內定九月二十二日頃釜山出帆の太洋丸に乘込む準備を整へつゝある

洋行は近頃一の流行で東都では婦人の洋行者も珍らしい事でもないが、この京城からの婦人洋行者は可なりまだ珍らしく殊に官命による洋行は今回の相川女史が嚆矢といふ事である、南山町にこの御出たい前の同女史を訪へば、流石に胸中深く喜を秘めて語られる

『未だ内命を受けただけで正式の辭令を受けませんが、來る二十二日の太洋丸には乘込みますが此に延ばして持つ事になつてゐます、滯米期間は五箇年を終へてみます、ワシントン、シカゴ、紐育外二三の都市に暫らくづゝ滯在して主として英語の研究、婦人界の活動振りを十分に觀察し都合によつては今秋開かるゝ萬國婦人聯盟會にも出席する筈です、洋行といふと隨分大變な事に思はれますが、米國には、京城で馴染んだ滯山の外國婦人のお友達があられ其の内から『待つてる待つてる』といつてよこされますので何だか初めての渡米でも異國に旅立つく心地がして、一寸も外國に旅立つなどに思はれません、服裝も航海中は和服では不便ですから、物價には先で流行ものを求めた方がいゝ樣子ですが、一通りのものは東京で準備を整へてまいる筈です』

共産主義者

遂に取押へらる

不逞漢として共産主義者としても可成知られてゐる金文龍が此の程安東縣で惡辣な風評を有してゐる怪漢が洋行に潜伏してゐる事が判明したので平北警察部では活動を開始し遂に廿七日夜之を取り押へ義州に護送した、其の後始末に就いて鈴木新義州署長は二十八日午前安東縣領事館に警務署に赴き種々協議する處があつた(新義州)

瀬戸内海は

飛行罷りならぬ

日本は世界一週グレーク少佐一行の飛行に對し瀬戸内海の上空飛行を許さぬ旨上海總領事館に通牒を發して來た(上海電報)

居候の竊み

五百圓の預金通帳

原籍佐賀縣小城郡三日月村當時住所不定無職山口猶吉(三一)は本年二月頃より五月頃迄南大門驛前鐵道社宅一二の一東島繼助妻キセと同鄕の關係より寄宿する內醫藥銀行定期預金帳五百圓を窃取したる外數箇所で約千圓位の窃盜を働き遊興に費消して居たこと西大門署刑事に發覺し取調べ中であつたが身柄は二十九日檢事局へ送られた

暑中休暇終る

七月二十一日來休暇中であつた府內の公立高等女學校及び公立小學校とも約四十日の暑中休暇を終へて九月一日は午前八時より夫々各校講堂に於て學期始業式をあげ二日より平素の通り第二學期の授業が開かるゝ等

トロに轢る

新義州本町永金作四男寛雄(四)は二十七日午後六時頃本町三丁目角にて遊戯中折柄疾走し來た埋立用トロ車に觸れた腹其他數ヶ所に治療一週間の擦過傷を負ふた原因は子守する親の不注意(新義州)

書を頼まれても白紙一枚も苟にせぬ

貞子の實家野口氏は切つて失れの身の上を語るのも筆を下すと云ふ風で譬へば白紙一枚ぬならば兒は一の依頼にも苟めにせぬ有樣であつた一度試書した後始めて旧の一等を貰つた民は瑞寶の一等を貰つた、其後各府縣知事は殆ど全部勲二等の旭日章を比間は大隈さんの廿

…たものを變更す…陛下の遊…はれた方がよいと別段心に…した人が…

…子未亡人駒子二郎夫妻三男啓三氏夫…取つた實家野口氏は佐賀より上京其の最後迄介抱した『この間は大隈さんの葬儀委員長として他の世話を

軍艦新高沈沒

乘組員殆んど全滅か

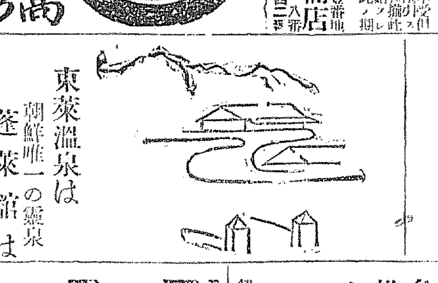
最上醤油 朝鮮仁川港 高杉醤油醸造場

色白くなる 色黒き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を御知らせ致します 東京本郷湯島六丁目久保とも子

金儲之近道 好況時代ノ輸出玩具はしかも物品價廉ナル割ニ賣行ス 五百點詰合 金七圓也 金拾五圓也 金貳拾圓也 玩具製造元 東京市淺草區光月町壹番地 小木商店 電話淺草三三一八番 振替東京三一四三一番

卅一日封切 松竹キネマ大特作品 關根達發、久保庄久雄、鈴木歌子、英百合子主演 悲壯!琵琶劇 信州上諏訪にある祖先の展墓に行かれし時茶屋の老婆からその悲しみを聞かされた哀話 墓參の卷 金五卷 マーガレット孃主演 正喜劇 夢の舞姫 五卷 四郎五郎劇 侠客 橋場長吉 卅一日、一日、二日、三日 晝夜開演致します 大正館

東萊溫泉は朝鮮唯一の靈泉 蓬萊館は客室完全代用あり 釜山から自動車卅分電車一時間



石川內科小兒科醫院 院主 石川大祐 平壌尚町 電話六六三番

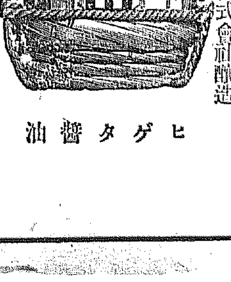
金銀白金 徳力本店出張所 京城明治町 電話本一五七二番 振替京城二三四番

痔疾專門 入院隨意 京城久枝肛門病院 京城明治町二ノ三 電話本局二〇二番病院用 三七一二番宅自用

良藥は口に苦し 甘葡萄酒の一杯よりも少し苦くとも津村人參エキスの一杯を召せ、經濟にして効果數倍 即ち一擧兩得 朝鮮京城本町 津村兄弟商會 電話一八四〇番 一八七〇番

魚釣竿 投網 カスミ網 京城永樂町二丁目 卸商 吉備商會

宮內省御用達 銚子醤油株式會社醸造 ヒゲタ醤油



代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店

本店平壌 株式會社 大同銀行 頭取 橫山直樹 支店 鎭南浦 支店 鷄里 出張所

醫化學諸器械一式 藥種賣藥卸商 北島藥店 仁川本町 北島藥店支店 京城本町

物價調節

各組合最善を盡して　御趣旨に添ひませう

商業會議所樓上の物價調節懇談會の　最後の決議文　之れより物價は自然低下せん

緊の爲め一先づ閉會した、物價懇談會は午後一時半再開、即ち座長の指名に從つて各代表者順次發言

電氣會社　木本專務

電氣會社の總經費中の約六割といふ大多數は石炭と人權費である。戰前六圓餘であつた內地炭でも今日は十八圓餘、人權費たる給料も以前と比較すれば多大の騰貴を來たして居る加ふるに內地から資金を捕收するには配當を高くせねば不可能である、それ等內地資本家に朝鮮の事情が不明な爲め少からず不安を感じて居ると云ふ事情が伏在して居るからである故に私の會社では一割二分の配當を行つて居る次第であ、又內地の電燈料が安いのは發電する電力に競爭が多く將ふからである、尚ほ此電氣は現に均一になつて居るので此れ以上引下げることは到底不可能なことで今後は事業の充實を計る豫定である、現に私共は如何にかして廉價を以て需要の御滿足を得たいと云ふ點に始終頭を惱まして居る次第である

吳服商組合　堀內商廟氏

大阪の二割五分引云々といふことが新聞に報道されたが吾々は如何に考へても見當が付かぬ必ず何等かの誤報に過ひあるまい、或は夏物の機物整理の値ではあるまいか京城の吳服商は現在の所決して暴利など貪つて居ない殆んど値下げの餘地はないのであるが先日組合會協議の結果廿一日から實行して居る、家々に依つて多少の差異はあるが一割乃至二三割の値下げをして居る次第である

牧山耕藏氏　登壇

依つて政友會代議士として

我が日本の物價問題は每回の議會に於て喧しく論議さるゝ問題であると且つ我黨內閣が久しく政權を握つて居た爲に常に政友會內閣は物價問題に對して頗る緩慢であるなどと批評されて居た、然るに物價とか景氣とか云ふものは單に日本だけで世界大勢を動かし得るものではない彼の戰爭中黃金の洪水を浴びせかけられた亞米利加が今日除り景氣が好くないと云ふのは各國に貸があるからである、彼の亞米利加に比較すれば日本は戰爭中漸く資金の夕立を浴びせかけられた位のものであるそれで以て如何して世界の景氣が動かされやうかさて京城の現在の狀態を考へて見るに、消費者と供給者との相互の理解が最も必要だと思ふ故に今日は腹藏なき意見の交換をなされて市民の福利增進に貢獻せられむことを希望する

輪業組合　蕭非氏

現今は舶來品、安價なるものが少く輸入さるゝので內地の製造業者は殆んど手を休めて居ると云ふ狀態で既に價格も調節されて居るものと思ふ、吾々の商賣も他力商であるから物價が安くなれば自然勞銀も安くなる次第で尚ほ運賃も大なる關係を有するのである

白米商組合

公設市場設立以來早や調節が出來て居るのである、吾々は市場より一升に就いて一錢以上の利益を得ら小非にして居るので市價を標準として調節を計つて居る

次に靴商組合及び藥種製造業者組合代表者は共に勞銀問題を絕叫し勞銀が引下げらるれば自然製品は安價なると述べ、下宿業組合は家賃と食料品の値下げが實現せねば下宿料の引下げられぬことを唱へ、食料組合代表者は需要者の方にも販賣者側にも共に從來弊風がある相互が覺醒すれば自然物價は低下すべきを說いた、綿絲布商組合代表は現實の問題として日本の反物が小さな一反宛に出來てあることの不可を鳴じて之を總反物に改むべしと主張した、酒商組合代表者は再び起つて

午前中述べた通り殆んど引下げの餘地はないが只今組合長からの電話で二三日中に總會を開いて値下の餘地あるも、值下げしようと云ふことである、尙ほ運賃の引下げと運輸機關の改善を希望す

田中半四郎氏　登壇

都市生活が合理的に組織的に行はれて居れば物價は調節さるゝ筈である一例を舉ぐれば農園と都市との運輸機關が利用されたならば野菜類はもつと安く賣へる筈である勞銀が高くなつたことは生活が向上したと云ふことを意味するものである此の向上した生活を引下げると云ふことは出來る相談でない此の外に引下げ得べきものはないが、又低利資金運用の途なきかなど大に研究すべき問題である云々と熟辯を振つて降壇す、此の時今日會合の精神を表明すべき決議の動議があつて成立した

決議

一、現下の大勢に於て物價を引下げ我が商業並に生活の安定を圖るは喫緊の急務なるを以て滿場一致を以て本日の會合の趣旨を贊成し其の目的を貫徹する爲め各組合に於て實行の方法を實行すべし

と滿場拍手起つて一決した、次に會頭の希望に依り總督府商工課長田中氏は公人としてゞなく私人として大要次の如く挨拶した

此種問題は兎角非難攻擊のあるものである、が併し國民の福利を增進することは否むことの出來ぬ所である吾々は物價が公正を保つて居るか如何を研究して然る後實行に著手すべきものではないか

右決議す

吉松座長　登壇

投資業成株式會社長高橋章之助氏は『各自の自覺が最も大切である所謂需要者として』を述べ野崎商業會議所書記長の『需要者とし』ての希望を述べた

日用品價格の調節は中央市場の設置にあること。公設市場と小賣商人との關係を述へて公設市場は其の目的の一部を達成した、然るに今日の會合の有益であつたこと尙ほ今後度々會合を重ねて目的を貫徹したいとの要項を述べて午後四時半閉會した

司法官だけに只精が好きであつた故波多野子爵の半面　實弟野口氏の談

司法官だけに何でも非常に丹精が好きで逢つた人から徹を賴まれても決れた事をせず依頼されし紙なりと同僚の紙を…處の段取りをすると他の各大臣は… これなどは其の性格の一斑が解る、而もがまた日露戰爭當時桂內閣に司法大臣をやつて戰爭が濟んで論功行賞の段取りをすると他の各大臣は… 賞つた、其處で友人が地方長官でさへあの通りだに君はそれ以下とは甚だ不公平だ賞勲局に要求したらよからうと云つたが兄は破顏一笑して一旦…

今度は自分が世話になる

波多野子爵の遺骸は四谷右京町の邸に安置され枕頭には… 忠造諸氏には何れもお東鋒を陳べて退…振賞した支那人頭有商の盥がかけられたが今日は自分が世話になるやうになりました」と暗然とした（東京電話）

海軍省公報＝カムチャツカ方面警備中の帝國驅逐艦…は二十六日早朝オガルナヤ附近に於て嵐の爲め遭難沈沒せるものと認めらる生存者は一名と報じ或は十六名と報ずるなど未だ斷定し難し（東京發至急電報）

物價は引下げられるか……られぬか

勞銀　運賃　營業税……が下れば　直ぐ下げられる　と申し合した樣な答へ

物價引下の問題は今や燎原の火のやうに擴がつた、遂に朝鮮經濟所で開催された物價調節懇談會席上の各業代表者の意見を徵して見ると皆申し合した樣に物價の因果關係で原料が下がれば下る、勞銀が下れば下る、運賃が下れば下ると皆斯う主張する、勞働者に聞けば一般生活必需品が下れば勞銀は下ても宜いと云ふだらう、これでは何處まで行つても因果關係で議論の果てやうはない、然らば鐵道運賃は何うか、營業税は何うか、税關は何うか、今それを調べて見る

生活必需品で　誠意ある交涉ならば　喜んで應じやう　運賃値下げが一般物價の値下げに利目があるならば

此の因果關係を遁つて鐵道運賃方面の意見を聞くと斯うである

物價の高下する事は何に原因するか經濟界上から云ふて或大きな隱れたる勢力に支配されて常に高低してをつて明らかに云ひ表はされるものでないが議論は拔きにして今回の物價調節懇談會は少しは突込んで研究してゐる事だらうし又積極ならしめねばならぬ

物價の引下には鐵道運賃を下ろと云ふが鐵道運賃は他の物價の際に時に折下するものでない、尠くとも三四年乃至五年以降の統計に基準して基礎として算定されたもので現時の一物價に對して朝鮮に鐵道運賃が高率であると云ふ事は認めてゐない、而し若し運賃の値下げが一般物價の引下げに影響するなれば……之が鐵道にとつては犧牲は見越しても或る交涉に對して値下げの交涉の餘地はあると思ふのである、此の生命の糧たる運賃を出來る鐵道の運賃は鐵道自體の生命である、此の交涉式に値下げすると云ふ譯けにも絕對に出來ない相談と思ふ、だから運賃値下が一般物價の値下に利目があり、氣勢を添へる事が出來るならば鐵道としても喜んで成る程度までの協定は出來ると思ふ、而し今いふ通り生命である運賃金を値下して需用に應じた效果の無い時けは……深く考へて……來るべき結果は明かなものであらう物價値下の懇談會から正式に交涉があつたならば一般の運賃値下は之は重大な問題で一朝一夕には出來ない仕事で少くとも一年や以上の研究と調査を要するが差向き生活必需品のみの値下げは誠意ある交涉には何時でも協定する丈けの決心を持つてゐる、經濟としても一般民衆の爲には生命の失はれない限り片手や片足の犧牲を惜しむものでない、正式交涉あつた上は鐵道部の意見もあらうし本社との折衝もあるが程度の如何は別として鐵拔ひの復活とか又は何等かの方式で値下げせられる餘地はあらう（岡田京管運輸課長談）

一般市民の　眞劍な努力が必要だ　辯護士會長　木尾虎之助氏談

京城の內地人辯護士會長木尾虎之助氏は物價引下げ問題に就て語を與へて語る

物價調節懇談會なるものが公會堂で開催されて居るは結構な事であるが恐らくは各組合員の物價引下げに就ての意見は誠心が出來ぬものがある、甚だしきに至つては自己の組合の値下げの餘地の出來ない理由を縷々と述べて居る人もあるやうだ、成程自分の職業が如何に儲けて居るか如何に暴利を貪つて居るかと云ふことを組合の代表者として云はれぬのは道理であるが苟くも社會の爲に物價引下げを協議する以上出來るだけの犧牲は忍んで引下げに就て懇談すべきである、徒らに我田引水的な議論をする位なれば物價調節懇談會と云ふ名目の中から削除した方が適當ではあるまいか此は過激な樣であるが實際であるから仕方がない、此際商事氏は一致して眞劍に物價引下に就て努力せねば駄目である

多少の犧牲は忍べ　需要者側も冗費を省け　白上警察部長談

自分は出張より歸つたばかりで物價調節懇談會にも出席しなかつたので委しい事は判らぬけれど自分の意見としては……と前提して白上警察部長は物價引下問題に就て語る

物價を引下げると云ふ事は時宜を得た事である、二十九日にも懇談會が催されて種々協議された樣であるが要するに物價引下に就いては各組合員が眞劍になつて社會奉仕の爲めにすると云ふ精神にならなければ駄目である、假令ば吳服物なれば高い時に仕入れた品だから只今値段を引下げて賣ることは出來ぬから此次から安く仕入れて安く賣ると云ふ樣な調子なれば引下げの效果はない、多少の犧牲は擲つても此際社會奉仕として引下ぐると云ふ考へでなくてはならぬと思ふ……然し朝鮮は概ね品物を內地から仕入れる關係上無理に引下げを絕叫する事は出來ぬものもあるそこは考慮の中に加へて置かねばならぬ、要するに一般人も物價が高いから冗費は省くと云ふ眞面目な考へとなり、亦供給者側も社會奉仕の爲めに成るべく安く賣ると云ふ考へにならねば到底物價の引下は出來ぬと云ふ結論に到着すると思ふ……需要者供給の理髮料とか藝妓の花代の如きものは他の物價が引下げらるれば何時でも引下げ得るのである人力車賃とか理髮賃とかは物價問題の末葉であるとかゞ引下げらるれば自然引下げらるゝもの、下がるのは當然である

物價調節懇談會に　缺席した無誠意の組合　知らなかつたのか出席を避けたか

二十九日公會堂に於ける物價調節懇談會に出席方を勸誘されながら出席をしなかつた、組合は次ぎの三十二であるが之等は不關知と云ふのか避けて出席を避けたのか外部からは判らないが兎に角不誠意とされてゐる

京城表具師組合▲左官業▲古物商▲家具商▲印刷業▲洋品雜貨商▲ペンキ塗請負業▲時計貸金商▲印刷▲材木商▲紙函製造▲紙物同業者▲化粧品商共榮▲書籍商▲鮮鞋商▲陶器商▲海陸物產委託販賣▲典當舖▲京仁線紗附屬品商▲魚市場仲買

朝鮮の　煙草は今俄に値下せぬ　物價引下を見越して定めてある　から直ちに內地に從ふ譯にゆかぬ

物價調節に依る內地の煙草値下に對し今村當專賣局庶務課長は語る

內地の專賣局が煙草値下を斷行したから朝鮮に於ても値下をするかとのお尋ねか一應御尤もの次第であるところが朝鮮の煙草は大體に於て既に物價引下を見越して定めてあるのだからとて朝鮮も値下をしなければならんといふ論理的關係はない內地に於ける此度の値下は下級勞働者の需要に應ずる爲め下級煙草のみであつて高級の煙草は少しも値下はなかつた先づ最下級で云へば蝙蝠十本入六錢が五錢、朝日煙草二十本入十錢が九錢になつたのであるがこれに對應する朝鮮煙草を見るにメロン二十本入十錢マコー十本入五錢メーブルに至つては十五本入僅五錢である其外煙料の安かつたものでは一兩の定價は其儘でも十本入り十三本入れるといつた樣な方法で實際上の値下をしたのもある又口附では松風二十本入十錢白鶴二十本入八錢といふのもある斯樣な次第であるから今急に內地の例に應じてどうこうと騒ぐ必要はない但し內地の原料を其儘使用して居る敷島、朝日或は萩の如きは原料の値下があればそれに應じて多少の値下をするかも知れない然しこれは總督府上司のお考へに在ることであるから今自分としてとうこう斷言する限りではない云々

食料品の値下　各業別に協議

京城食料品組合では時代の要求に鑑み二三日中に卸小賣共各業別に集合して物價引下げに付き具體的協議の筈である

修養團について　金剛雜記　＝第二信＝

元山で新しく團員を加へて五十餘名になつた、午前七時三十分乘船、絲丸は丁度規定の八時に解纜した、天は好く晴れて涼しい微風が潮の香を送つて來る氣持よさ、海は靜かで一行を乘せた絲丸は油を流へたやうな水の上を些の動搖をも感じめずに辷つて行く、何だか斯う甜いでもするかのやうな氣持になつた恰も港內には鐵道の國鐵道部の艦が四隻も碇泊さうな勇姿を橫たへて居るなど、そんな氣持に導くのに應はしい情景であつた、毛布に擬着くはバスケットなど手にく攫僻せる一行は何う見ても田舍者が都見物に出掛けた懸造とした受取れぬ、やがて龍部長甲板のテントの下に蓋座を攞けて腰を下ろした何分狹い所に五十餘名が詰かけたことだから身動きもならぬといふ仕末、暫時は色々な話でドヤ〳〵やつて居たが何分昨夜汽車の中で殆ど眠らなものだから誰から始めたとなく眠り始めた、あの狹い所で椅子に檗と髑を相交錯して皆が欠張り窮すれば通ずるものだと感心された、幾時間かを眠つた頃

『モシ！モシ！皆さん起きて下さい、有名な叢石亭が近づきました』本船は態々御一行の爲めに船の進路を換へて其の附近を通るやうに致しました』と高く呼ぶボーイの聲に一同は夢を破られてウニャムニャ……と口をもぐ〳〵させながら寢ぼけた眼をして起き上つた成る程直其處に叢石亭がりの大絕壁が見える、船はスローリーで進んでゐる、其の巍然聳立して居る巨岩を眺めて自然の斧の細工の偉大な、そして巧なことに誰もが舌を捲いて嘆然たるものであつた

その美觀ですつかり目が覺めてそれからと云ふものは四邊が賑やかになつて來た、住所や名前の名乘り合なども始まつて船の中は會話の情趣が濃うて來た、お互に顏だけ知り合つて通り一遍の挨拶を交して居たものが斯うやつて話し合つて見ると面白いものだ、記者の座席に同じ鹿兒島の者が三名も居てお互に吃驚して『ハラ、ソゲンコツナー』と國言葉が拙せずして交された、……暫時はつて居る間に何時しか長箭港に近づいた、俄然金剛の翅り聳高低深したて來た、それと云ふ間もなく散らしてマストを掠むる風足も急になつて來た、それと云ふ間もなく大粒の雨が降り出した、『心地の惡い雨だ』と零す者もあれば『なあに、修養團員の度胸試しの雨だ』と搜我慢を張る者もある、兎に角上陸間際に降られては困る、長箭港では同地官民や誠心會員青年會員の諸氏が猛雨を衝いて迎へた、棧橋入口に國旗を交叉しアーチなども拵へてある其誠意を顯ら感謝せずには居られなかつた、手荷物なども一切引受けて神溪寺に屆けて吳るとの事に一同は喜んで許することにした、雨の中を自動車で溫井里に向つた、先方から徒步の一隊が段々此方へ近付いて來る、見れば先發の隊員が出迎への爲め裸體後鉢卷といふ姿で神溪寺から彼の峻坂を越えて來て吳たのであつた。行き違ひさま『萬歲』を浴びせかけて有難いとも恐縮してしまつた。溫井里で一風呂浴びて雨の霽るゝを待ち受けて神溪寺に辿り着いた

良子女王殿下に　御贈進の寶劍　大阪の月山師が鍛上げ　白鞘のまゝ宮內省へ納めた

東宮御婚儀に際し良子女王に賜らせられる寶劍は大阪の月山師に鍛へさせて居つたが此程出來上り白鞘の儘宮內省に納めた宮內省では之を裝飾すべく金泥蒔師の第一人者たる河邊一朝氏に下命したが柄は白鮫皮に黃金の嵌模樣をあしらい鞘は梨地色に塗上げ九月下旬迄に完成して納める事となつた（東京電報）

京城にも　國粹會支部が出來る　本部派遣員和田順藏氏が土木請負業者と相談

近來內地に於いて國粹會の仕事は獨り俠客職業の人々に限られて居ると云ふ評があり實際仕込杖やステッキを提げてズラリと會場を脅嚇く樣は物凄い事で誰しも嫌がる事であるが今度此の國粹會の支部が京城に設けらるゝ事となつて既に本部の派遣員和田順藏氏が旭町三丁目に逗留して居る京城の國粹會はこんな事を專門にはやるまいと思ふが何れ理想的國粹會の生れん事を希望する

委員としては既に市內土木請負業者其他より十四名が顏をならべ委員長は小野又四郎氏事務所は本町二丁目に定め近く發會式を擧行される筈で鹿島支部長中川出來太郎本部理事長中安信太郎氏等も列席するさうである支部長は未だ未定であるが何れ要路の相當な人達が立つことになるだらう

水害の御陰で　勞働者の懷具合は溫かい　他所の不幸が幸福を齎した

鐵路三丁目所在の和光教園勞働者宿泊所に就て勞働者の近狀を調べて見ると此數日間の宿泊者が一日平均六十七名內朝鮮人五十七名內地人十名の割合であるが內地人は總て滿洲から流れて來た者で元來勞働者では無く內地へ還る旅費稼ぎらしい朝鮮人勞働者は從來專ら支那勞働者に壓倒され勝で食費はおろか宿泊所に支拂ふ屆限代さへ稼ぎ出せぬ者もあつたが他所の不幸が幸福になつた姿で最近の水害復舊工事の爲や一時に多數の勞働者が動員され食費先方持ちの日當一圓五十錢といふ仕事にありつき宿泊所の宿料を拂ふ者もあり既に三十圓位の貯金を爲せるも有りとか勞働者の第三階級に屬する宿泊所宿泊者にしても此の通りであるから他の連中の大體々は推して知るべきである

人の世を果敢なんだ　十三個の死體現る　華嚴の瀧壺へ漂著す

豪雨の爲め日光中禪寺、華嚴の瀧の瀧壺へ男女の死體十三個漂著した中には足無き裸體のものもあり一度に十三個の死體發見した斯くの如きことは近年に無いことである（日光電報）

賄賂ではない　敷地擴張の寄附金だ　と諸熊元雄基署長の瀆職事件第一回公判

雄基事件の諸熊外二名の公判は二十八日午前十時より淸津支廳に開廷高木裁判長擔任檢事立會の下に既記の如き起訴事實により審理する旨を宣して直に事實調べに入り三被告共大體事實を認めたる後犬山が雄基署に返附を強制せるにも金五百圓の賄賂を取りたりとの一項は雄基警察署敷地擴張費として寄附したるものなりと抗辯した午後五時三被告の訊問終了し裁判長は證人として雄基署の巡査野村操五郎他二名を召喚する旨を告げ次回は九月二十日開廷する事として閉廷した當日は傍聽數百名に上つた（淸津電報）

敵前　强行渡河　演習擧行さる

九月一日京城附近で擧行の第二十師團秋季演習の參加部隊は既報の通りで統裁官は第二十師團長當野中將自ら統裁して在留部隊聯合敵前強行渡河演習の審判官は

中央審判官＝林田少將、原田騎兵大佐、秋原工兵大佐
北軍審判官＝渡邊少將、小室砲兵大佐、小野澤工兵中佐
南軍審判官＝黑江步兵大佐、恒屋步兵中佐、荒木工兵少佐
飛行機審判＝益田工兵中佐外將校二名

地域大體利川街道より漢江下流鷺梁津の間に行はれ目的は河川の攻防演習で兩軍指揮官及兩軍配屬兵員等は軍の秘密上當日まで發表しない

明日は祭日　晝夜二回　喜樂館の　愛讀者優待

喜樂館の本紙愛讀者優待デー第二日目は午後六時過ぎより觀覽館前に詰め掛け開館と同時に雪崩の如に殺到し實に滿員札を掲げるものが濟んで新派悲劇の壇を上映する頃は階上階下とも文字通りに立錐の餘地なく遂には觀覽の爲め後れたる方は入場をお斷りする有樣で同館あつて以來の未曾有の大盛況を呈した、季節は新秋爽涼の時、映畫は日活の戲曲なる優秀映畫で來る三十一日限り絕對に再び見られない、未だ御觀覽なき方は好機を逸せず是非一覽されたい、午後六時半には開場しますから成るべく早くお出掛け下さい、尙明三十一日は天長節につき晝夜二回開館上映します。

佐倉義民傳　廿八日より（四日間）喜樂館
京日讀者優待券（一枚にて三人限り）
新派『戀の唄』人情劇『夫の爲に』　入場料　階上四十錢　階下二十錢
京城日報社

絕對に危險のない　安全飛行機を發明す　發明の主要點は操縱及翼の改良裝置

大分縣竹田町石屋の田中督人氏は今回絕對に危險及墜落防止安全航空機を發明し特許四〇七九二號を受けた尙は飛行機に關する發明は色々あるが實際試驗する爲め或る工場で製作中である發明の主要點は操縱機能及び翼の改良裝置で普通學理に基いて居る田中氏は陸上も帝大の機械學會に發表することになつて居る（大分電報）

二機雁行して着陸　河川攻防演習に參加のため

九月一日より二日間河川攻防演習に參加する平壤飛行第六大隊の飛行機三臺は卅九日午前十一時平壤發午後零時三十分當日の飛行根據地たる龍山練兵場に歸着し中尉の操縱する乙式一型第三十二號機は無事着陸し續いて同型第百五十三號機は海老根中尉操縱同四十二分着陸し無事空中輸送を完成したが同時刻に出發せる百三十七號機（指揮者岡田中尉）は三機雁行の途中黃州上空で機關に故障を發見し平壤に引返した同機は午後更に修理の上飛行する旨の電報あり當日は天候快晴絕好の飛行日和であつた

李鍝公　下關御出發

李鍝公殿下には三十日朝無事同九時三十分下關發にて東上されたが前夜德壽丸船中でお話に興ぜられ內地語の御堪能なるに船客何れも感嘆したと（下關電報）

新舊相爭つた　天道敎　妥協成立か

天道敎にては新舊兩派の紛擾の裡に地方教區代表委員會の紛擾事件あり總局分裂は免れざるべく憂慮されしが數日前地方信徒代表者中央總部に會同して種々協議を遂ぐる處あり其結果中央に於ける新舊兩派の爭は協成りし模樣にて二十九日の如きは午前中中央總部に於ける幹部の諸任地方信徒代表打連れて牛耳洞に詣り孫秉熙氏の墓を展した

基督青年會の　商業學校　九月から授業

基督青年會では此程府內太平通り基督教青年會館の內に一ケ年修業の商業學校を新設し簿記、珠算、英語等を教授する事になつた講師は法學士諸氏出身者等で設立者側では『之によりて幾分なりとも內鮮人の向學心に滿足を與へ時代の要求に應じたい』と語つて居る同校は九月七日始業式を擧ぐと言ふ入學に限りあり至急に申込まれたいとの事、又英語學校は今般三ケ年修了程度のものとし新に教師數名を加へ一大刷新を試み九月四日より新學期に入る筈である

映寫幕

大正館　三十一日より上場映畫……『夢の舞姬』全六卷……新派『乃木將軍』全五卷

水害義捐金

一金二百圓　朝鮮總督　齋藤實
一金百圓　政務總監　有吉忠一
一金五十圓　京畿道知事　工藤英一
一金二十圓　仁川　內海淑郎
一金五十圓　南大門通　土佐屋京城支店
一金十圓　南大門通　福田又次郎
一金十圓　黃金町三ノ一〇五　藤井慶太郎
一金十圓　長谷川町　朝鮮ホテル職員一同
一金五圓　太平通二丁目　德國醫料廠
小計四百五十五圓
累計八百四十六圓六十八錢

正誤　一金一百十六圓六十八錢　右二十九日の分訂正　警務局員一同

啞の女轢かる

廿九日午後二時頃京義線江坪驛構內踏切りで二十三歲位の內地人の女が線路を通行せんとする際第三〇九列車に轢かれ即死したが彼女は啞であつたと

美術俱樂部　新築落成式

株式會社京城美術俱樂部新築落成したるを以て來る九月三日落成式を擧行すると云ふが美術に趣味を持つた人々の集まりとて普通一遍の酒宴を廢して雅趣ある茶席を設け陳列一般書畫骨董及盆栽の展覽をなし一日の淸遊を爲すの計畫にて準備に多忙を極めて居る因に當日の招待客は官民千名に近いとのことである

運動

木浦軍優勝す

木浦野球團は群山野球團の挑戰に應じ去る二十七日早朝出發午前十一時群山署前公園下のグラウンドにて大決戰を試みたるが十九對一にて木浦軍優勝した

新義州軍捷つ　全新義州と全安東

新義州對安東驛の野球試合は二十七日午後一時から安東滿鐵協和會議所コートにて開始當日の試合は七組にて……後は全部安東軍優勝したのを新義軍は大町田、今田組か一氣呵成に屠り前回と同じく新義軍に名あらしめた（新義州）

けふの値段（三十日）

品名	單位	價格
尺揭鉢	一個	五〇〇
八寸揭鉢	同	四五〇
七輪土瓶	同	四〇〇
鍋平中	同	四八〇
有田燒小井	同	五五〇
六角小井	同	二〇〇
松刷小井	同	二〇〇
山水形八角小井	同	二〇〇
九寸土鍋	同	三〇〇
八寸土鍋	同	八九〇
七寸土鍋	同	七二〇
七寸土鍋	同	五四〇

修養團講演會

日時　九月二日午後七時
場所　長谷川町公會堂

演題
淨化の實績　幹事　坂本到氏
總親和總努力の倫理的運動　主幹　蓮沼門藏氏
同胞相愛の秘訣　評議員　宇津木勢八氏

主催　修養團京城支部
後援　朝鮮新聞社　京城日々新聞社　京城日報社

決定
京城府武橋町四番地　朴潤根
…
大正十一年八月二十九日
京城地方法院

高等京染　京城本町三　電三〇六八　ゑびすや
別誂白生地品揃　模樣染見本品揃

◎賣家
南大門通　元笑福旅館跡
二階建瓦葺木造五十七坪三合
附屬平家九坪八合
煉瓦建倉庫共一切
右九月三日午後正二時入札、即時開札ス
京城南大門通　元笑福旅館方（電話本局一五五一番）

見よ本機の成績は到る處に他機を驅逐す
稻ミカド式
特約店募集　帝國農具社

京日案內
株券　金融　自九時至五時
貸家　京城旭町二丁目　土地家屋周旋　金融仲介
讓店　本町一丁目枝の場所　希望の方は明治町二ノ四八　松尾方へ
入用　お針さん入用　金町旅館
採用　市內新聞社員　無經驗者歡迎す　午前中來談
貸家　南大門通三丁目　京城府永樂町二ノ七五　千代田生命保險會社京城支社
嫁度　高女出身年齡二十四歲　快活なる美人特に裁縫に優秀にして御希望の方は至急
嫁度　當年四十八歲の小奇麗な女中流以上の御人向の人に嫁し度し　京城大和町二ノ一七　高砂結婚相談所
外交　員內地人二名至急入用　初任月收八十圓以上　確實なる保證人を要す　京城龍山漢江通一ノ一番　近江屋

安中草三郎

第八十一回 猫遊軒伯知講演

懸想した娘

源『エ、何百石取りにお抱えになりますか、其高次第で手前も身支度大小の用意を爲せなければなりませぬ故、何うか其のお高の處をお申し聞けを……』直『どうもさう先潜りばかり致しては手が附けられん、困つた奴ぢや、何も殿樣が召抱えると云ふ理由でもないが、娘が此頃のことであつたが當地の稻荷へ參詣の折茶屋に休んで居つた處が、家中の者が近所の百姓が無禮をしたとか云ふので斬捨てると云つて威張りくさつて居る處へ草三が饅頭笠を冠いで飛込んで來て理解を云うて無事に濟んだといふことであるが、何うも饅頭屋には珍しい理窟の分つた人だと、娘も其も殊の外感心いたして居つた』源『左樣でございませう、然所では寺の和尚も人間の上では敵ひません位、誠に田舎に珍しい人物でございます』直右衛門は少し膝を低ふして一膝進めましたが直『其處でぢや源助、どう云ふものか其後娘はブラ／＼病に取附かれて三度の食事も咽喉に通らず、一間に閉籠つて物思ひに沈んで居るので、何うしたことかとあらゆる醫者にも見せたが何うも病原が分らん、それから段々家内が考へた末世間には能くあることだがお熊は戀煩ひではないか、何れ其れに違ひは無らんから若し爾う云ふ事があるなら、次第に依つては望みを叶へて遣らうから云ふが宜いと騙したり賺したり訊き質した處が斯樣なことを親の口から云ふのは恥入つた話だが、其の草三と云ふ饅頭屋に想ひを掛けたので、娘の申すには那の饅頭屋くらゐ志の氣高いものは當世中に武士多しと雖も二人とはない、如何にも末頼母しい人と思ひながらも向ふは多寡の知れた饅頭屋風情……』源『成程』直『到底も思ひを遂げられる縁遠ひはないから、諦めようと思へば思ふほど思ひ出して、其の戀が嵩じて遂に病氣になつたと斯う云ふ始末ぢや、何と源助察つて異りやるな』と委細を打明けて話しました、源助は眼を瞬くして源『ヘエ！左樣でございますか、お嬢樣がお惚れ遊ばすのも御無理はございません』直『イヤ源助笑つて異れるな、草三の男振が宜いの樣子が宜いのと云ふ處に見込みを附けた譯ではない、姿は木綿物の田舎風、跣足で饅頭を賣つて歩く男、眉目容に心の眩むやうな娘ではないが、如何にも其魂が立派だと云ふ所に惚れ込んだと斯う云ふ譯、其方も知つての通り身共には悴もあるが娘と云へばたつた一人、棄て置けば一命にも關はる大事と云ふて饅頭屋へ遣はす譯にも行かず如何致さうかと其とも相談の上、假令小臓でも旗倉伊豫守の家來何の某と云へば娘を遣はすことも出來る、幸ひ其日もあゐ故、其處へ身共が世話をして養子に遣へ娘を嫁に遣はさうと斯う云ふ心底ぢや、殿樣のお耳にも聞えて居る事ゆゑ折を見て相應の役目に推擧いたす積り、娘も其心得で居るのぢやが、何と源助草三の納得するやうに話して異れまいかの』源『ヘイ、何うも誠にハヤ有難い仕合せで、草三は何日跣足で饅頭を賣つて歩くとは申しながら如何にも其魂は素晴らしいもので、然うは手前共の娘の婿にしやうかと思つて居ります位、外樣とは違ひ旦那樣の仰せ故手前丈けはお請け申しても宜しい』直『其方の娘と縁組の約束をしたのか』源『イエ爾うではございません、娘も那の人ならと申しますが未だ年が若うございますので』直『幾歳になるか』源『當年未だ十二歳でございます』直『ナニ十二で婿を迎へる譯にも往くまい』源『それ故まだ約束をいたすといふ譯の場合に參りませんので、併し手前が話しますれば否とは申さんに極つて居ります、親の口から斯樣なことを申すは如何でございますが、物覺えの宜い質で眉目容も先づ當節では二人と有るまいと云ふ專らの噂で』流石の尾崎直右衛門も呆れ返つて聞いて居りました。

三筋の糸

▲豆人形使ひ豆之丞は元山成興を擧つて勝つたが何分人形など行つた事の無い土地柄だけに大受けであつたとの事▲豆人形も好いがモ少し遊ぶ暇と云ふ事を重んずる必要がある、義太夫の筋の心得の無い者が好い加減に聞かして居るのは宜しくない、矢張り遊ぶ暇を一通り稽古して遣つて貰ひたい▲此點は豆之丞も熱心の男だけに早くも心付き大に改良すると云つてゐるが豆之丞の遣ふのは見られるが他の遣ひ手は無茶なを遣る、是は團體のために宜しくない、暇を稽古して遊ぶやうにすれば見物にも合點が行く譯だ▲更に豆之丞は是れから暇い所はドシ／＼改良すると云つてゐるが面白い男だ成飾師は近く稽古熱心な不揃の連中をズラリ記入した團體振りを公開するさうだ。

將棋新手合（一）

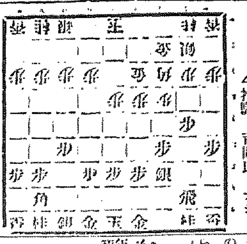
於京城龍山漢江通棋樂會

▲七段 溝呂木光治（東京）
△初段 吉岡 海月（龍山）

飛落

〔圖は二二銀迄の局面〕

△持駒 吉岡氏 ナシ



前號續▼

▲三四歩△七六歩▲四四歩△二六歩▲三三金△二五歩▲三三角△四八銀▲五二金△三六歩▲五四歩△三七銀（イ）▲四三金△一六歩▲二二銀△七八金（ロ）▲四二角△六九玉▲五二玉▲九六歩▲九四歩△五八金▲三三銀

（以下次號）

溝呂木七段講評

△（イ）三七銀上りは少々早し此處五六歩四三金六八玉六二玉七八玉と指す方順なり

△（ロ）七八金は無筋なり矢張り六八玉と據る方順なり

寄現

▲一家族主に、南京蟲退治は容易に出來ます、先づカンプラ油の甲號を藥店で求め藥吹で柱又は疊の居る所に吹きかくれば隣日に居るのまで三分間位で皆出て死にます（南京蟲退治發明生）▲同上本町三丁目日の出館に蚊よけの香水が內地から來てゐます先日試みに一瓶買つて見ましたが妙です（同見生）▲二十七日本町のお藥ね生へ、テイケイはゼイテイの誤植、當方の本名を知りたくば先づ跳より始めよと云ひたい（ゼイテイ生）▲女の髮一筋にて出産數を鑑定される龍山の鈴木氏へ、其鑑定が學理的か科學的なるかはいざ知らず一職もなき者に對し髮一本にて的中する事職くの外なし而も社會奉仕的な崇高英邁なる足下に改めて敬意を表し倚ほ益々研鑽を重ねられん事を切望す（全南實驗者）▲今度株式會社になつた元李王職美術品製作所の職工が蹶起したのか會計課長に記念品を贈ると全職工から賤つた涙金の中より出金させたさうだが發起者の一兩人だけがいゝ顏する處を我慢して之を水害見舞金にでもしたら眼鏡さんは自分で買つたよりも喜ぶだらうに……（への字）

神と人との平和

延禧專門學校教授 高橋慶太郎

歐洲の大戰亂に懲りた世界は『平和』『平和』と叫んでをります。これまでも戰爭の後にはいつも平和を唱ふる聲が高いが、其聲は暫くの間に高きす。喉元過ぐれば熱さを忘れ、天の使の姫き平和はいつの間にか其姿をかくし戰爭といふ惡魔が猛たる焔を以て世は赤も修羅の巷と化する。四千年來殆度こんなことを繰返したか知れない。

今の世の平和論者は人と人との平和を說く國民と國民の親睦を唱ひ國家と國家との親和を論ずる。されど行はれた例が無い。出來ない相談だから出來る筈がない。第一に平和の根源を誤つておるからである。吾等は人と人との平和を說く前に神と人との平和をはからねばならぬ。吾等は神を遠ざかつて神と不和になつて居る。吾等は神を離れ神に叛いて罪惡に職を挑んで居る。吾等は誰より人と人と戰ふのでは無い。吾等は先づ神に叛き神に戰を挑んで然後に人と人と戰ふのである。神に離るゝ心が人と戰ふ心となるのである。吾等先づ神と和ぎ神の愛にひたり神の愛の裡に孚まれて人は人を愛せざらんと欲するも得られないこととなる』神と人と和ぐ時に此世に神の國となり天國となり樂園となりパラダイスとなるのである。モーゼは神と人とを和がしめんが爲にイスライル人を率ゐて曠野に逍遥ふた、四十年間曠野に逍遥ふた、エリヤ、エレミヤ、エゼキエル皆神と人との和睦の爲に働いた。キリスト出で十字架上に血を流して神と人との間に執成をして其間の平和をはかりたるを完ふした。吾等はキリストとその十字架を信じて初めて神と和ぐことが出來る。神と和げば吾等は人と人となり神より湧きざる平和の人と人となり先づ吾等の心が平和となり家が平和となり國人と和ぎ一町村が和ぎ一國が和ぎ遂に世界は平和となるのである。くれ／＼も心すべきは平和の出發點である第一歩は神と人と和ぐことである平和を求むる者は斯く吾等は同樣なり其人は神の子と稱へらる可ければなり』

新生會は基督教を研究せんとする人の爲に設けられた機關で會員組織であります。會員には信仰の有無其他雜誌は無料進呈當會無き土地に在住者信徒の爲めには禮拜執行順序冊子、並に通信教授方も設けられてあります。研究御希望の諸氏は早く御申込下さい規約と小冊子を呈します

京城竹添町三二 新生會長
日本基督教會協力宣教師 ウォーリヤム、シー、ケール

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖産銀行
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
頭取 有賀光豊
京城府大和町二丁目 營業部 電話長六〇一、四〇四、一三九番 振替貯金口座 京城三〇番

支店及派出所
京畿道（開城）忠清北道（清州、忠州）忠清南道（大田、公州、論山、江景）全羅北道（全州、井邑、群山、裡里）全羅南道（光州、木浦、麗水、濟州島）慶尚北道（大邱、金泉、尚州、安東）慶尚南道（晋州、統營、馬山）黄海道（海州、沙里院）平安南道（平壤、鎮南浦）平安北道（新義州、義州）江原道（春川、鐵原、江陵）咸鏡南道（元山、咸興、北青）咸鏡北道（清津、羅南、城津、會寧）
右の外內地、朝鮮、支那各地に爲替取引先有之候
◎預金…貯金… 貯金を遊ばすには當行の「殖産積金」に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

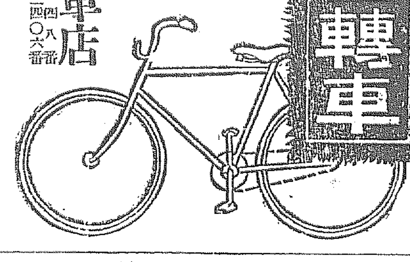
外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 入院隨意（普通及隔離室）
京城府旭町一丁目四 島崎病院 院長 島崎龍一
電話 病院本局三二七、三六番 院長本局三六九、三番

營業科目
一、有價證券賣買
一、社債株式引受募集
一、信託、資金取扱
一、有價證券擔保金融
一、土地住宅經營賣買
特に勸業貯蓄債券は高價買入仕候
米穀肥料 公債株式 現物賣買 大邱府元町貳丁目四八 三共商會 店主 新川北星
電話長三一三番七四二番八六四番自宅電話四二番
公債株式 現物賣買 釜山府埋立新町二九 三共商會 釜山支店
電話長一五四番、一二七番一〇三番一一六四番
●外私設電話一回線（受信發錄フサンテイ）

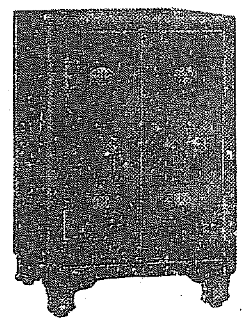
生徒募集 八月一日より十六日開始何人も直に運轉せしめ實習費最低限必ず甲種免許證を附與す
姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪市西區 大阪自動車學校
卒業生は學內は勿論內地にも就職を斡旋す
京城自動車學校

謹告
物價調節ハ刻下ノ重大問題ニ有之當組合ニ於テモ爲政者ノ趣意並ニ社界ノ歸趨ヲ考慮シ聊カ社界奉仕ノ一端ヲ盡シ度一般ニ先ジテ左記ノ通リ値下斷行ノ事ニ決定仕候間倍舊ノ御用命被仰付度奉希上候
値下標準
○十八金腕卷及懷中時計 瑞西製アンクル拾石入 金參拾圓ヨリ
○銀ニッケル腕卷及懷中時計ハ 金拾圓ヨリ
○丸形目覺置時計 扇印 金貳圓六拾錢
○貴金屬製品 製作工料ノ貳割安程度
尚掛時計ハ五步其他商品ハ貳割迄ノ範圍ヲ以テ組合員各自ニ引下ゲノ上改定値段ニテ販賣ノ事ニ相定メ申候
京城時計貴金屬商工組合

英國製 ゼームス自轉車
▼世界的堅牢、優美、輕快車として其眞價を認められたる ゼームス車の入荷!!
▲斯界に傑出せる其の品質に至つては多言を要せざれども必す御滿足遊ばします 是はと御愛乘家諸彥が
鮮滿總代理店 製造元 京城南大門通一丁目 清水自轉車店 電話一四八番 振替京城三四〇六番
コリヤ號 太陽號



東京竹內金庫
焦熱の厄は人生の痛恨事なり
吾人の安眠は竹內金庫によつて完全に保證せらる
鮮滿特約店 京城本町 株式會社 熊平商店



りん病 ばいどく 請合藥 別八円 特四円 並三円
朝鮮專賣所 京城南大門外 長電話二五六七番 振替京城四六七番
同 鍾路十字街 同 黄金町電車通 龍山練兵町電車通 電話一六二九番
釜山本町 光州本町 木浦榮町 鎮南浦三和町 咸興本町二丁目 全州高砂町八八 釜山辨天町二 元山本町三 仁川宮町二 馬山都町一 羅南生駒町 新義州常盤町五 群山東榮町 平壤郵便局前 大邱弓町停車場通 晋州大安洞 甘浦港 殷栗
百圓進呈 歐米醫科大學 帝國醫科大學 百圓進呈す あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來院あれ
にせドラッグあり 有田ドラッグにて

時は金なり……時計は大澤

京城本町一丁目 株式會社 大澤商會京城支店 振替京城二三一二番 電話本局二六二番

最上醤油 龍 味はにほひは 德用な 日本一 醸造元仁川港 日本醤油株式會社

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四番 內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治

金剛しるこ

◎優秀なる獨逸樂器近日入荷◎
△ピアノ、ヴァイオリン、手風琴
內外蓄音器、洋樂器、書籍 各種運動具 電氣治療器
京城本町 釘本洋樂器店 日本蓄音器商會 電話本局長一二八三番 振替京城六八四番

忠北清州椒井の靈泉
李王家 總督府 御用 天然サイダー 天然炭酸水
●五百年來の靈泉にして夏季朝鮮人の百里の道を遠しとせず服用し、特に李朝四代の世宗王及び七代の世祖王に於かせられてもわざ／＼駕を枉げて此の靈泉を賞用せられたる等歷史上著名の藥効ある靈泉を最新式の機械により瓶詰としたるものにして數あるサイダー炭酸水中卓越せる品質と天然の藥效とは決して他の追從を許さゞる品是非一本の御試用を（御小賣致します）
中央試驗所に於ても前例無しと年に亘る研究の結果其品質を證明せられたる品
天然サイダー 天然炭酸水 發賣元 京城太平通り 合資會社 京日代理部 電話長一六〇九番 本局二七四八番 振替京城三〇〇番

……工場の作業を九月まで休止することを發表せり之が爲め工場の職工十萬は職を失ふ譯なりフオード氏の工場閉鎖は商業界の甚だしき危機の始まりしことを示すものと信ぜらる

……審議會は鐵道評價分科會の提出せる報告書に對し其の不同意の點を問はず其の儘一括之を受理するに止め該報告書を基礎として該分科會をして直に實地調査に當らしめ其の査定を終りたる後本委員會にて再び審議決定することとせり

犬養氏首相會談

【東京電報】犬養國民黨總理は二十九日外務省官邸に加藤首相と會見し約三十分會談した

銀行遊資利用の途

朝鮮銀行理事 岩崎虎次郎氏談

內地金融市場は漸次遊資增加の傾向があり各銀行はこの遊資を公社債方面に運用せんとし從つて公社債類の

發行に好都合

となつて來たやうだが是は好況時代に放漫經營した事業會社は殘存せる資金を以て新なる計畫を立てる代りに之れを株主に分配する方針を執り自然商工業者の資金の需要を著しく減少させてゐるので銀行としては適切なる資金運用の途が無い結果利鞘は少なくても安全な公社債を利用するのは止むを得ない譯だ、ツマリ公社債は何時でも金融が出來る上に八分乃至九分の利が得られ

二重利用が

出來るのであるから今日の如き不況時に於ける金融の方法としては最も有利であり殊に現在の如き公社債時代が續くかも知れぬ、朝鮮は云ふ迄も無く遊資の乏しい處であつて鮮人方面も近年銀行預金の依賴者も多くなつたが公社債に對する智識は未だ普及して居らぬやうだ、鮮人の資產家と云へば從來から不動產の所有者と定つてゐるやうなもので從つて流動資金が尠い、一體にして云へば朝鮮は遊金の無い處であるから公社債に對する成績なども問題になるまい、要するに財界が安定しても

景氣の恢復は

容易であるまい、不景氣は永く續くであらう、京城其の他市街地に於ける不動產は近來殆ど賣買取引が無い底拔けの狀態だ、不動產價格は依然緩々下落するものと見てよからう。

東京銀行帳尻

【東京電報】東京交換所組合銀行に於ける三十日現在帳尻次の如し

（單位百萬圓）　比前週
諸預金合計　一七七二　一五減
諸貸出金合計　一九一五　五減
金銀在高　一〇四　一減

株式目先觀

金瀧龍氏談

私見に依れば株式市場に於ける相場の變動は全く財界の大勢即ち自然の理法に依るものであつて金力又は或種の力に依る買占或は賣聯合等に依つて終極の勝利を博するものでない事を確信して居る

即ち財界の大勢に順應し其赴く所に從つて賣買何れかに方針を樹立する事が極めて堅實穩當であらうと思ふ

政府所有米賣却

【東京電報】農商務省發表政府は其の所有米三十六萬六千石中賣却を要するもの丶內十年度米約六萬七千石（東京三萬三千石、大阪一萬九千石、神戶一萬五千石）を九月四日賣却する由

去れば相場に對する方針の樹立に付ては過去の歷史及目下の狀況を察して將來の推移を研究すべきである過去に於ては大正九年三月中旬大暴落を演じた後中間景氣の出現となり大勢は六十四圓臺より百五十圓臺に京取は二十五圓臺より百四十圓臺迄漸騰したが財界は不況の再來となり株式亦漸落步調を辿つて今日に至つた次第である

金融界は 續く不況に銀行業者は警戒に次ぐに警戒を以てし殊に不況の永續に依つて投資物に對する內容漸く明白を加へ從つて投機資金の如き知らず〳〵過剩を加へ現に市中信用の減少と共に郵便貯金の如き現在四億八千五百萬圓に達し居るの狀況に徵めに多くは高利の信託會社より融通を仰ぎ居る狀態なり

而して今日の相場は冷靜に考へて彼の好況時代に於けるが如く冒險的に買進むべき時期ではないと思ふ好況時代に於て採算無視に買賣された事は勢ひ止むを得ざる所であるが目下の如き不況時代に於ては先づ採算と云ふ事を第一に考へなければならぬと共に現在の不況沈滯が陰極であるか或は陰極に達せんとする過程であるかと云ふ事も大に考へなければならぬ私しとしては現在は未だ陰極に達する道程にあるものと信ずる從つて財界の安定又は陽轉の時代は大正十三年度であらうと思ふ併し明年頃は小好景氣の出現を見るかも知れない、そこで民取の目先觀としては現在の仕手關係から觀て六分位弱氣があり多少の突買がある樣であるから此の突買が半分位崩れ退いたならば結局五十一圓迄位の下値があると思ふ此の五十一圓と云ふ目標は即ち明年當時の二十五圓乃十錢の倍額位の大底値があると云ふ事でそこから自然京取相場の立直りに入る事と思はれる

◆〔 雜記帳 〕◆

前は神經を惱まして成るべく速かに賣り逃がさんとする情勢なので一般に氣配先走りて軟弱を呈して居る此の場合に於て相場が一日も早く安値を呼ぶは夫れ丈回復を速かにするものとの觀測を爲し得らるれば却て前途に希望を認め得らるゝかも測り難い模樣である

味噌 (低落步調) 實需漸減の折柄米價を始め一般原料の低落を誘致して氣配は一段と不味に傾き加之各製造家の間に於ける販路の競爭は漸次濃厚となり最早下支へ困難なる所から實際賣買は標準相場以下を唱へて居るが昨二十九日の物價調節懇談會の余波を受け近々組合市を開いて一般に値下の發表を見るであらうと觀測せらる

洋紙類 (不活潑) 夏枯期に在つて內地需要も勘なく輸出も支那南洋方面共不振なるため洋紙市況は不活潑にて氣配は惡しく印刷紙模造二共三十封度有光紙二圓五十錢更紙五十六十錢板紙百二三十圓見當で略保合つて居るが秋期の需要を見る迄は同步調に推移するものと見て居る

鮮魚 (保合) 相場は三三品揚勝せる外各品共保合つて居るが目先漁期も餘す所僅かなるため目立つた下値は望まれ難し其成行相場左の如し

鯛五十圓へ鮪二十四圓▲あぢ百四十圓▲ぶり二十圓▲鯖卅圓▲こしろ三十五圓▲ひらめ十七圓▲たこ十七圓▲すゞき二十二圓▲はも二十八圓▲にべ二十二圓▲ちぬ二十五圓▲さより二十五圓▲仁川鯛八十五圓

商品市況 (三十日)

洋藥品 (安含) 折角期待された需要最盛期となり乍ら一方防疫の影響で居るのみならず輸入增加の趨勢ありとか物價調節策の實施とか兎角行先を脅威する呼聲に手控ふる。

輸出に一割

を向けるとし

洋灰界

悲境を脫した

大阪財界通信

淺野門司工場は一ヶ月平均六萬樽を生產して居つたのが燒失の爲め現在では一萬五千樽內外の能力を有するに過ぎず、北海道の同工場も能力を缺くものがあり、旣に從來の供給過剩を調節し得る狀態となつてゐるが、淺野工場の燒失で一ヶ月約四萬樽の生產を減少するに殆り當分復舊の見込なく磐城工場は原石の供給意の如くならなかつた爲一時休業の止むを得ざるに至つた淺野三工場に於てさへ一ヶ月九萬乃至十萬樽の

生產減少を

來す事となつた、加ふるに今夏は雨不足の爲め動力供給に支障を生じた西方面なり多く殊に九州方面は其の故障のため生產の減少を餘儀なくされたので全國に亘つて一ヶ月約一割の擬製減稱をなした結果と同樣の結果となつた此の不時の災害は却て洋灰界に生氣を生ぜしむる事となり先づ市價の昂騰を來たし東京方面では優良品は八月以上淺野七圓五十錢唱へであり常期に於ては八月から東物七圓三十錢見當である。生產額は月平均九十萬樽內外一ヶ年一千萬樽と稱せられて居るが本年は一千萬に達せず九百萬樽程度に止まるだらう、昨今內地一圓は發着に於て需要し

輸出不振を

招來したまで、一樽の不均衡生產費を掲げると次の如くである

▲原石(石灰石三百七十斤)八十錢▲粘土百斤十錢▲燃代一圓三十錢▲動力費(二萬斤八十圓)▲電力二十キロ一圓二十錢▲石膏五斤を要すると見て十五錢▲工費四十五錢▲計四圓五十錢

即ち四圓五十錢が平均生產費と見て差支ない、之れに金利總經費消耗費等を合して一樽五圓七十錢に上ると見ると僅へ價と比較すると七圓三三十錢なれば一圓四五十錢の利益があるに不拘と多くの爲めに生產が減少と同樣であるのは東京方面に依る價格の騰貴に歸り生產減少は價格の騰貴となり一般需要の旺盛と共に一時悲境時代に至つたのである、之れに反して輸出は輸出市場に供つて必然的に價格の騰貴を來し海外輸出の不振を招くことになつたので內地消化される事は多きと其の製品の關係に歸をさるし、もの多きと其の製品の過剩を生じ其の結果として內地に於て消化されず海外に仕向けざるを得ない結果に依るのであるから好況に向けんとしつゝある狀態で悲觀するに足らない

株式 (三十日)

現株市場出來値

銘柄	前場 寄	前場 引	後場 寄	後場 引
京取 寄/引	[illegible]		[illegible]	
仁取 寄/引	五〇・〇〇		五〇・〇〇	
同新 寄/引	三九・〇〇		三九・〇〇	
鮮銀 寄/引	八〇・三〇		八〇・三〇	
同新 寄/引	二二・〇〇		二二・〇〇	
殖銀 寄/引	四七・一〇		[illegible]	
同新 寄/引	二一・五〇		二一・五〇	
商銀 寄/引	二〇・〇〇		[illegible]	
貯銀 寄/引	四三・四〇		四三・四〇	
同新 寄/引	三三・五〇		三三・五〇	
漢銀 寄/引	二八・五〇		二八・五〇	
同新 寄/引	一七・九〇		一七・九〇	
韓銀 寄/引	三二・四〇		三二・四〇	
東拓 寄/引	四四・五〇		四四・五〇	
鮮土 寄/引	三七・五〇		三七・五〇	
同新 寄/引	二一・五〇		二一・五〇	
朝紡 寄/引	三三・五〇		三三・五〇	
綿毛 寄/引	[illegible]		[illegible]	
京電 寄/引	[illegible]		[illegible]	
瓦電 寄/引	[illegible]		[illegible]	
釜瓦 寄/引	二四・〇〇		二四・〇〇	
朝鐵 寄/引	三二・〇〇		三二・〇〇	
滿鐵 寄/引	六六・〇〇		六六・〇〇	
中鐵 寄/引	四三・〇〇		四三・〇〇	
同新 寄/引	八・五〇		八・五〇	
滿鐵 寄/引	[illegible]		[illegible]	
同新 寄/引	三六・〇〇		三六・〇〇	
東鉄 寄/引	[illegible]		[illegible]	
同新 寄/引	四六・〇〇		四六・〇〇	
京信 寄/引	一四・〇〇		[illegible]	
同新 寄/引	[illegible]		[illegible]	

乙の部

銘柄	前場	後場
安取 引	三一・〇〇	三一・〇〇
本取 引	六・五〇	六・五〇
大新 引	六〇・〇〇	六〇・〇〇
上取 引	四七・〇〇	四七・〇〇
新東 引	六〇・〇〇	六〇・〇〇

短期取引 (銘柄 寄付 大引 終値)

銘柄		寄付		大引	
京取 前	五九・二〇	五九・三〇	五九・五〇	五九・二〇	五九・〇〇
京取 後	五九・二〇	五九・二〇	五九・三〇	五九・〇〇	五九・〇〇
仁取 前	三八・五〇	三八・五〇	三八・〇〇	三八・〇〇	三八・〇〇
仁取 後	三八・〇〇	三八・〇〇	三八・〇〇	三八・〇〇	三八・〇〇
同新 前	三九・五〇	三九・五〇	三九・五〇	三九・五〇	三九・五〇
同新 後	三九・〇〇	三九・〇〇	三九・〇〇	三九・〇〇	三九・〇〇
大新 前	六〇・〇〇	六〇・〇〇	六〇・〇〇	六〇・〇〇	六〇・〇〇
大新 後	六〇・〇〇	六〇・〇〇	六〇・〇〇	六〇・〇〇	六〇・〇〇
朝紡 前	二一・四〇				
中鐵 前/後	[illegible]				
拓新 前/後	[illegible]				
安取 前	三三・三〇	三三・五〇	三三・一〇	三二・九〇	
安取 後	三三・〇〇	三三・一〇	三三・一〇	三二・九〇	

出來高

甲部計　九百五十枚
乙部計　十九萬三千八百七十枚
短期計　一萬九千二百五十二枚
總計　二十九萬三千六百九十枚

京取　一〇　朝紡　一〇
仁取　一三五　中鐵　道
同新　五　拓新
大新　一五　安取

東京現株

銘柄	三十日前場	廿九日後場
鮮銀	八七・五〇	八七・〇〇
同新	二一・八〇	二一・八〇
東拓	四六・三〇	四六・五〇
同新	二一・〇〇	二一・三〇
滿鐵	一〇四・五〇	一〇四・五〇
同新	三一・八〇	三一・八〇

大阪株式

銘柄	三十日前場寄付	廿九日後場大引
新鐘	四七・五〇	四七・九〇
同新	一一・七〇	一一・九〇
東株	一一・八〇	一一・七〇
同新	八六・〇〇	八六・五〇
阪取	四九・五〇	四九・七〇
商毛	三九・〇〇	三七・〇〇
鐘紡	一二・〇〇	一二・〇〇

大阪延取引

銘柄	三十日前場寄付	三十日後場寄付
大新	一〇八・八〇	一〇八・四〇
同新	九〇・〇〇	八九・四〇
郵船	八九・一〇	[illegible]
同新	三二・五〇	
商船	[illegible]	
鐘紡	二九三・六〇	二九三・四〇
同新	一〇八・八〇	一〇八・四〇
東紡	三〇・一〇	
大新	一〇八・九〇	一〇八・四〇
同新	八九・五〇	八九・四〇
郵船	八八・七〇	
同新	四〇・〇〇	四〇・〇〇
鐘紡	二九三・六〇	二九三・四〇
同新	一二六・九〇	一二六・五〇

銘柄	三十日後場寄付	大引
大新	一七六・四〇	一七七・〇〇
鐘紡	二九三・八〇	二九三・八〇
天取	[illegible]	[illegible]

安東株式

銘柄	寄付	大引
廿九日前場 安取先	三三・六〇	三三・四〇
三十日後場 安取先	三三・〇〇	三三・〇〇

大新逆日步

▲安取短期 三三・一〇 三三・九〇 三三・〇〇 三三・〇〇

後性弱氣の中あつて購入深入へ買進み併し新田は今日も前後場を通じて買進み飽迄上値に活路を開くべく期待し本日前場に於て大新株に對し千枚の受株を申告を爲し實株不足の結果逆日步八十五錢を附せ　るみに至つた

前場續落

【短期】昨後場反落して打止めた短期は今朝大阪前場の安報を入れて氣配は開く諸株一齊に下押して脊ばしからぬ狀況に引けた

京取株

昨下押しの氣配に大阪安報に人氣引立たざりしが寄付後、濱、中村、佐藤、上野一同賣物の賣りに對し新田、松井、南、洪、中津留、櫻谷賣進み、新田、付屬、中津留、南に出動し七十錢より二十錢迄押し更に九圓九十錢刻みに下放れ九圓ドタ八圓九十錢と歩み大引中村、用崎賣り中村等買にて九圓ドタに引けた

仁取

新株は京取の不味に弱く川崎、有田寄りにて五十八圓八十錢と南洪殺寄に出中大島賣に寄付五十錢と押し更に四十錢安に寄り付け一圓十錢と引けた

安取

株は中津留賣と寄りにて二十三圓十錢安に寄り付五十錢と押し更に三十錢と返し二十錢と押し大引三十四圓九十錢と返し三圓大引迄二三圓十錢を歩みて

大新

株は大阪安に買氣を殺き寄り付中金、中瀨、津留新田買、白井買にて八十八圓ドタと一圓十錢安に寄り付跡田中買にて七圓五十錢と押し見買、田、寄用、白井賣にて七圓五十錢と押し大引櫻谷、吉賀八十錢と返し大引櫻谷、吉賀川崎買にて六十錢と押し五十錢安に引けた

【間週】

大阪期米の短期は前低落し京信親は二十錢方下押し中新株は今週十四圓六十錢と二十錢安に寄り付五十錢と押し大引更にこの二十錢と四十錢安に引く跡信は十錢安と押し安取は一圓の高にて六十錢安に寄り付跡は十四圓四十錢に引けた出來高は三圓三十錢の寄り

各氣配を示し不勢に引

京取短期	前場	步	み
	五九・七〇	六〇	
	四〇	三〇	一〇
	八九〇	九〇	九〇

後場閑散

大阪の續落に人氣引立たず

【短期】大阪株の前場は漸く後場續落七十六錢の氣配に大阪は大新賣り七十六錢前場は漸く株は大阪安を入れたる京取も田中買場の影響を入れ受け手池入田買の氣配は散く見送り不勢閑散

京取

株は大阪安を入れたる見買千九圓十錢にて七十錢と押し櫻谷、白井買にて更に大引四十錢と返し一圓に大引せり

仁取

新株は大阪安の氣配に猶く有田の猛烈賣に南能く買いて五十錢高に寄り付七十錢と押し五十錢と返し二十錢安に引けた

安取

は京本買新田、田中買にて十三圓十錢と押し田中寄付大引金券買にて同値に引けた

大新

株は川崎、櫻谷の安報に田中買にて八十錢と押し更に八圓十錢ドタと押し大引十錢と返し大引四十錢安に引

【短期賣買引差尻】

短期の喰合は買方の受株申告に依り漸次減少し來れるが今三十日前揚現在差引尻は左の如くなれり

京取短期 取組高 白井 六〇〇 南 三〇〇 新田 二〇〇 ……

大新短期 取組高 ……

再び京取觀に就て

井口陸造氏談

仕手の關係によりて相場の騰落するのは敢て取引所株に限らない自分の京取目先觀も仕手を度外するとか四圍の事情を無視するとか言ふのではない只價値面目に京取株其のものゝ價値を研究したものに過ぎない昨紙の株式目先觀に京取株の相場を高値六十五圓より七十圓が値五十五圓と見たのは其の主なる理由は實株不足の外第一京取は將來牛島に於ける取引所たる可能性がある第二資本の少ないと言ふのが有利である第三增資と言ふ樂があると言ふのである、勘仰尤も第一の點はない第一比較的資金を要せる現行の取引制度と雖も未だ今日迄特に資本の少なかしとが爲め株主に利益を與へたと認むるものは無く第三增資の拂込の後は總當第二百十條の規定により不特別の理由なき限り嫌疑增資と雖も勿論不可能であるから必ずしも思ふ樣に遠き將來はイザ知らず決して材料にはならないと思ふ大勢に於て株價を京取相場は仕手の大兌ならぬ身の能く判斷し得る處ではない但し目先と雖も相場は仕手組と謂ふより寧ろ其の居所を定かにし得るとは信じられない狀態で如何にしても變更する過ぎない

米況 (三十日)

仁川期米

前場台割れ

昨後場阪地の手堅き移りに三十圓十五錢と底堅く打止めしが引跡政府所有米の拂下げ決定を報じ今朝は內地一齊安を入れしかば中出來さりしも先三十圓二十錢と十五丁安に寄付きたり

▲第二節 大阪二節三節二十錢と小戻しを入れしも二節に下値待たる十け其の買氣薄く中出來ず先十五錢より七錢と小戾しも小口買方の嫌氣投げに〇八錢と押して引

▲第三節 大阪三節三十圓九十二錢の安移りに先三十圓丁度より二十九圓九十三錢と崩れ押目待ちの買物に六錢と小戾して引

▲第四節 大阪七節のヂリ〳〵安に中三十押下夕を七十錢より八十九錢と下鎖ひ押目は買方が手詰め急きに下値り九十六錢と跳返して引

▲第五節 大阪八節七十一錢の安移りに先八十九錢と始めしも中三十圓丁度賣物薄、三十錢と反撥し先限九十五錢と小戾して引

▲第六節 中出來ず大阪止め六十錢の不勢を入れしも引口買方の引物多く先九十五錢より六十錢と手堅く揉合いに五錢と納會せり

政府持米拂下

今回の阪神不勢は政府の所有米中大正十年度米の分、萬七千石を九月四日に拂下をなすべきに決定したると正十年度米の分萬七千石を九月四日に拂下をなすべきに決定したると目に拂下をなすべきに決定したるとの當局が三ヶ月間の在庫米の安全を期し……の結果と見られて居る……

大上長で越月

仁米は新中限を上に中限に廻つた千限は其の取組高は四萬七千七百石にて之れに對する各店の保合せは買方⑭二萬四百石賣方⑮二萬二千九百石いゝ六百石の玉店を以て占め居れるに反し賣方は長く總て强氣もある

今とは限月の起日を採へて居る昨期に對して賣方は追擊賣りを試み……

新甫內氣配

新甫十一月限は來る九月一日發會の新甫十一月限は各米の出盛期に納會を告ぐる關係上每年十一限より下鄕發會を例とせるが本年は財界の不況と內地の豐作人氣を受けて特に買氣を阻害せる折柄に極めて强硬なる弱氣は新舊米の實需一圓を加算して二百四五十丁內外の下鄕を見當を唱ふる向きもあるが然し九月一杯は米其物の事情より尙ほ天災を根據として賣出す向多きのみならず散漫が餘りに下りて大下鄕を附する場を與ふる恐れもあれば結局百四五十丁乃至二百丁迄での下鄕發會なら んかと見る向多き模樣なり

平穩な納會

昨後場の模樣では今朝の納會に臨んで買方の崩れ高は免れ難き氣を呈したが肝心の阪地が政府所有米の拂下發表で自然の材料を投げて再び卅錢安を陷つたが向く買方は來客の總買りも十錢と看て二十丁……買方の成力で前日より約四十丁方納を縮少して納會を告げた

差引殘高

	賣方		買方
㊀	三〇〇〇	㊀	三〇〇〇
㊁	一〇〇〇	㊁	一〇〇〇
㊂	二〇〇〇	㊂	九〇〇〇
㊃	三九〇〇	㊃	三八〇〇
㊄	一五〇〇	㊄	一〇〇〇〇
㊅	二〇〇〇	㊅	五〇〇〇
㊆	三〇〇〇	㊆	三〇〇〇
㊇	一〇〇〇	㊇	八〇〇〇
㊈	三〇〇〇	㊈	四〇〇〇
㊉	九六	㊉	四〇〇〇

後場休會

力辻川仲買店
仁川米豆取引所仲買人
電話長六九、一三五、三四
受信登錄(ニンセンカチラ)

三十日前場	寄付	三十日後場
寄付	三〇・二〇	
二節	二九・九五	
三節	二九・九〇	
四節	二九・九三	
五節	二九・八九	
六節	二九・九六	

◇前場終値 三〇・二〇　◇後場休會

取組高 先限 一七、七二、一四〇 / 中限 九、萬七千三百石 / 當限 四萬七千石

米界餘聞 昨今の相場は天災を十日の拾合ひ丈に其日〳〵の搗つて其處には何の手出しをなす木が浮いて十丁や二十丁ドタチラに引……（以下略讀不明）

京城穀物

正米現物

此一兩日來持合ひの裡にも何となく底強き氣勢を仄かしたる地場正米も內地期米の軟勢と二百十日の無難見越しを傳へて今朝は漸く氣緩み模樣となり合格品は沿線地方とも釣合上四五十丁方の安氣配を示し三等合格三十二圓揃みの唱へとなり地摺玄米強良都三十一圓六十錢神力三四十錢在來種上物卅一圓見當にて一升一圓四十錢安の唱へなるが地摺は口格品と異り賣物缺乏の模支けに重角高張り居れるもの丶如く當用小口の取引値も區々として定まらざるが其後地方筋附も弗々行はれ玆多少の納替もあれば眼先は多少人氣緩和せらるべきかと

雜穀

大豆は龍山物西氷庫り二十一圓の聲ある外は依然持合ひ氣配の裡にも買人も進まず玆持合ひ氣配の裡にも底意面白からず滿洲粟は鮮滿間に於て多少の荷動きあり海域物は昨日九圓三十錢見當なるが新規入荷もあり之れ又た活氣淀はす小麥は砂里院物十一圓八十錢より上物三圓見當なるが製粉筋除り進まず更に商談不進捗の模樣なり

仁川正米

過般の水害にて京義線地方は一時出穀杜絕し其他の方面も又た殆ど見るべき出廻りなく玆許を逐ふて品ズレに苦しみつゝありしが此一兩日來弗々ながら洞響あり昨三十日の南大門驛着貨物は太郎島玆院より玄米二千百五十叺南浦より麥九百叺長春より粟千三十六袋鐵粟五百十八袋にて眼先順次に多少の入荷あるべき模樣なり

弗々廻穀

群山正米

定期は阪地の不勢を受けて再び二十九圓臺に割込みたるも正米は依然品薄にて平澤三等合格三十一圓八十錢見當にて一叺玆合格三十一圓八十錢より上物二圓見當を唱へつゝあるも此模賣人は躊躇の模樣にて抄々しく取引進まざる模樣なり

釜山正米

內地期米保合に當市場見送りの形南北穀良二十二圓六十錢同神力三十二圓三十錢處にて一千三百叺の商內あり

晴天

延三十一圓九十八錢 十月中限三十一圓〇九錢より大豆は保合にて約十六圓五十錢新十九圓五十錢處にて百叺の商內ありたり

大邱正米

現物三十一圓三十錢九月中限三十圓三十錢十月末限三十一圓九十八錢出來高四千七百石

十月中限三十一圓二十錢より三十錢

京城期米

	三十日前場寄付	三十日後場
寄付	三二・六〇	
二節	三三・七〇	
三節	三三・九〇	
四節	三〇・五〇	
五節	三一・六〇	

大阪期米

	三十日前場	三十日後場
當限 寄付	三一・六九	
中限 止め	三一・〇九	
先限 寄付	三一・一九	
二節	三一・一〇	
三節	三〇・九〇	
四節	三〇・九〇	
五節	三〇・九二	
六節	三〇・八八	
七節	三〇・七一	
八節	三〇・六一	
九節	三〇・六〇	
十節	三〇・六〇	

(北) 北島仲買店
仁川米豆取引所仲買人
電話長三一八番・三六番
本店 電話一七二番・二二番

兵庫期米

	三十日前場	三十日後場
寄付	三〇・八八	
止め	三〇・五三	

下關期米

	三十日前場	三十日後場
寄付	[illegible]	
中限	[illegible]	
先限	三二・四〇	

各地期米

○廿九日前場止め

東京	三二・三九	大阪	三一・四四
兵庫	三一・二九	下關	三一・一九
名古屋	二八・五四	名古屋	三〇・一九
桑名	三一・五二	金澤	三〇・一〇

大阪三品

休會

新京城驛發列車時刻表 (十一年五月一日改正)

驛名	北行			南行		
驛名	二	四	六	一	三	五
京城發	八・〇〇	後三・二〇	後六・三〇	前五・三〇	前五・〇〇	後九・一〇
南大門	九・一五	五・三〇	一〇・一〇	九・〇〇	九・三〇	四・二〇
價川	一〇・一〇	六・〇五	一一・〇〇	一一・〇〇		

价川輕便鐵道

セキズイナヲス器械　胸を擴張し背骨を修正す　理想脫腸帶　專門製作所　高野義肢製作所　京城本町一丁目

內科 小兒科　高木醫院　京城府黃金町　電話一九三番

優良にして安價なる　ワニス　代理店 電話二〇九番 堀田京城支店 京城府南大門通二丁目

橋都醫院　院長 橋都芳樹　平壤幸町　電話三五五番

範模 全乳　東亞牧場　（電話五二番）

金々會抽籤發表　二十七日夜八時 藤田商會

購買入札　一、セメント八百五十樽……九月二十九日以降　土木部仁川出張所

天下の名釀　白鶴　發賣元 仁川府本町 合資會社 增田屋商店 電話一九〇番　支店 京城旭町一丁目 增田屋支店 電話三五四番

防水布雨合羽新荷著　外套形、萬套形、厚子形、車夫用　人夫用各種　雨傘、洋傘各種新荷著　鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替　京城本町一丁目　高木鞄店　電話二二五三、四四番

京城永樂町二丁目　酒井婦人病院　入院隨意　電話一三〇番　酒井一郎

コバヤシ　安男一　呈進錄型　京城明治町二　小林商店

改築移轉　整形外科　水野醫院　福岡市外　エツキス光線科新設　電話七五六番

內科 小兒科　村上病院　京城府永樂町一丁目　院長 醫學士 村上龍藏　電話六一〇番

株式會社 第一銀行京城支店　資本金五千萬圓　積立金參千參百五十萬圓　京城府南大門通二丁目九番地　頭取 佐々木勇之助　支配人 藤森忠一郎

朝鮮料理は海東館に限る　光化門郵便局隣　電話本局五八六番・二七五二番

京城府明治町二丁目　內科 小兒科　中島病院　院主 中島貞信　入院隨意　電話三七八番

眼科專門　金井眼科醫院　京城若草町

懸賞當選小説

潮鳴る半島 (27)

馬場明作
鶴田吾郎畫

惑星（二）

舞臺には、また一人の人物が登場した。それは、この土地の牧師のレーラーであつた。マグダは、その牧師を見ると、慨然とした。それは曾て彼女がまだ巴里の、貧しい女學生々活をしてゐる頃、彼女の貞操を蹂躙して、しかも姙娠させた情夫であつたからである。レーラーは、いかにも敬虔らしい態度をして、父と話をする。そしてマグダの歸つてゐるのを見て、白々しく挨拶をする。

マグダは、もうたまらなくなつた。彼女は、その挨拶にことをよせて、その男の、無恥を、排撃しながら責め詰つた。

『男は、たゞ女を弄んで行つてしまへばそれでいゝのだ、けれども、女は、それからみんな自分一人が、その報ひを受けねばならぬのです、

だれにたよるところのないわたしが、そんな重い犠牲を拂つて、どんなに苦しんだと、あなたは思ふのです……』

マグダは、氣を狂はせて、男にその罪を詰つた、男は、青ざめた顔をして、そこに佇つてゐる。

たゞならぬ雰圍氣に、父は驚いて、兩人にその事情を糺す。そして、レーラーのために孕んだ兒は、とうとう喪はせたのだと聽いて、父は驚きのあまり、そこへ卒倒してしまつた。

朗子が興奮して、背の情夫に迫るところは、脚本の頂點であつた。感激の聲が、そこ、こゝから起つた。父が卒倒したと云つて、家人が騒ぎ立てた時、マグダははつとして、そこへ佇ちすくんだ。

『……やつぱり、わたしは、歸つて來ない方がよかつたわねえ……』

と、彼女は、深い吐息をする。

たのしい、想出の故郷も、彼女に取つては、何もの哀い現實であつた──觀衆も、マグダと共に深い吐息をしてゐる間に、靜かにカーテンが下りた。また、人々は、ほつと溜息をした。

朗子は、今まで、その舞臺の人物の蔭に生きてゐるやうに、隠れてゐた。そしてカーテンが下りると共に、彼女もやつぱり太い溜息をもらした。

『ばあや、よかつたわね……でも、やつぱり、どこも同じね』

と云つた。けれど、お友には、陰慘な悲劇の方が、おもしろかつた。三番目が、中山晋平作の『傀儡』であつた。貧民窟の見すぼらしい舞臺が現れると、

『なんて、なさけないお芝居でせう』

と、お友は云つた。そばにゐた男も、やつぱりそんなことを、云つてゐた。

その一幕が終らない前に、朗子は、京城劇場を出た。自動車に揺られながら、朗子は、今見たマグダの姿が、はつきりと浮んで來た。その言葉が、耳の底に、強く殘つてゐた。

『なぜ、マグダは、自分の家に歸つて來たんだらう……』

彼女は、こんなことを思つた。

『花やかな巴里や、伯林の女優生活は、どんなに樂しいとだらう……』

と、また彼女は考へた。

『多くの男に騒がれて、きらびやかな舞臺で、濃艶な姿をして、思ふ存分に振舞ふのは、なんと愉快なことだらう』

とも彼女は考へた。

『けれどやつぱり、マグダにも、處女時代があつて、あんな卿黨臭ひ男に、さんざ弄ばれたこともあつたんだわ』

とも、彼女は思つた。

『だれでも、處女時代は、みんなあんなのかしら……？』

朗子は、かうまた思つた。

『ほんたうに、處女時代ほど、つまらないものは、ないわねえ……』

朗子は、急に、今までの、胸のこだわりが、溶けて來たやうに思はれた……。

寫眞 京城旭町一丁目 河原寫眞館 電本局二九八一番

京日文苑（投稿歡迎）

短歌 題『道』尾上柴舟選
俳句 題『蜻蛉』編輯局選
川柳 題『酒』雪花坊選
締切 九月十日（各題共）
賞金 天一圓五十錢、地一圓、人五十錢
注意 一題五首（又は五句）各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑係』のこと

短歌 尾上柴舟選

課題『雲』（一秀逸）

◇伊丹 賢夫（龍山）

松の間に露營の天幕は見えて月のしたびを雲走りをり

夜をくだち天惡出づれば大き雲月のしたびに動きてゐたり

部落暗く夜霧の底に沈みゐて月に光れる雲高くなり

三等（賞金五十錢） 京城櫻井町一の一三六栗山方 栗田口秋水

夕燒のむら雲燃えて大漢にさし來る潮の滿り深しも

二等（賞金一圓） 京城花園洞一ノ九對築舘 木内 鳥徒

雨雲の輕きが絶えずアカシヤの葉に照り返る月に去來す

一等（賞金一圓五十錢） 龍山步兵七十八聯隊一中隊 伊丹 賢夫

輝かに瞬く星のふたつありて雲は動かずその星の間に

俳句 本社編輯局選

題『初秋』

○ 晩城 歸象
初秋に南瓜の太り鈍りけり
初秋に丹精の花壇寂れけり

○ 龍山 ゆふき
初秋や空晴れきつて草に風

○ 京城 千波
初秋や妹が袷の丈け短か

○ 龍山 一葱隨
初秋や鵙に知る肌の冷え

○ 同 駿骨
初秋や高塔の影松の影
珈琲館の給馬赤々と初秋かな

○ 同 ふさ子
悠々と雲流れ居る初秋かな

○ 京城 凋亭
初秋の鏡に目立つ白髮かな

○ 賀州 紫水
初秋や碧が小村の白烟

○ 龍山 芳翠
初秋や照燒く畑夕日空

○ 京城 紫水
初秋や柿色の夕陽暮るゝ東海

○ 同
初秋や山の夜明けの美しき

○ 大田 佐窓
初秋の夜をしめやかに降る小雨

○ 金泉 金陵子
初秋や駒放ちある丘の上

○ 大田 峰月
初秋や齒に泌み渡る寛水
寄宿舎の主戻り來る初秋かな

●南柯京城支社句會 武田鶯塘氏の主宰する南柯吟社京城支社九月例會は來る三日の日曜日午後七時より市内本町一丁目三越呉服店裏通『不老閣』で開催する。一般同好者の出席歡迎、會費三十五錢、高點句へは大家の短册其他を贈與する由。

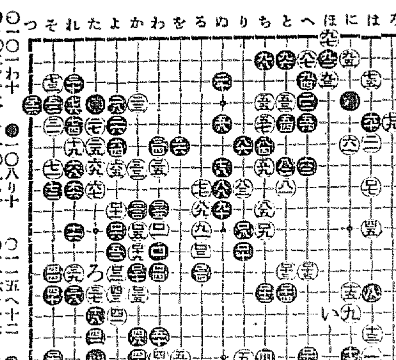
新刊紹介

▲滿蒙經濟時報（第百十五號）滿洲商業會議所▲第二十六期營業報告（大正十一年上半季）京城朝鮮銀行▲大阪銀行通信錄（七月）本號七十錢大阪北區中之島大阪銀行集會所▲最近ロシヤ文學の意義（パンフレツト通信一〇五號）一ヶ月二圓月七回發行東京本郷區弓町世界思潮研究會▲ロシヤ文學（九月）七十錢東京神田區猿樂町三露西亞文學研究會▲努力（九月）四十錢東京京橋區櫻橋南側日本魂社▲電氣界（八月）三十五錢大阪北區若松町電界社▲大阪自由通信（第一號）本號三十錢大阪北區常盤島其社

株式會社日進藥房製劑胃腸藥移入販賣所堀下神農堂藥房に於て發賣しつゝある家庭腹藥腹妙丸は整腸止瀉を目的として卓越せる効果を奏するので非常に歡迎されてゐる。元來胃腸藥なるものは家庭内に必ず備へ置くべきもので殊に小兒の多い方々であるから最も信用のある効力本位の藥劑を選んで各家庭に一袋づつ供へ置くのは最も必要な事で此意味に於て腹妙丸の如きは一般家庭常備藥として推奬に値するものである。同藥房では時季に適應した各種の優秀製劑の調製を行ひ家庭衛生上とても稱し得る誠に進歩した醫療補助機關としての使命を完全に果さうと努めてゐる。營業方針が一般社會の奉仕的觀念から來てゐるのは誠に結構な事である因に該藥劑は目下[illegible]町堀下神農堂で發賣してゐる。

圍碁新局（完）

三子 宮下 勇
初段 佐藤 伊助（京城）



○一〇一わ十 ●一〇二を十二 ○一〇三ろ十一 ●一〇四わ十二 ○一〇五か十 ●一〇六よ十 ○一〇七は八
●一〇八り十 ○一〇九ち十 ●一一〇り十一 ○一一一よ九 ●一一二ち十三 ○一一三と十三 ●一一四と十三
○一一五へ十二 ●一一六そ十六 ○一一七ろ十八 ●一一八へ十六 ○一一九か十一 ●一二〇か十二
○一二一よ十二 ●一二二か九 ○一二三わ九 ●一二四る十三 ○一二五か十二 ○一二六つ四
白二目勝

講評 山平三段述

▲黒十四の下りは緩い、十五に押すべきである。此時白十四に綽子たる時は愚い「い」印に綽子れば良い▲黒二十二は二十四に尖み附け白二十五の時二十三に飛ばなければならぬ▲白三十三と三十五如何、單に四十五に打ちたい心地がする▲黒四十緩し「ろ」印に切りを試みたい▲黒四十六は惡くはないが五十八に飛び置くところであらう。必勝の形である。黒五十惡し「は」印に隠し地を成すべし。從て後に「に」に打つ手筋あり▲五十二にても矢張り「は」又は五十八に飛び▲黒百四は百十一に綽ねなければならぬ倚勢子の効果に有利なれども淺分に於て白より殴しう利かされ二子の差にて敗るに至つたのは惜しい

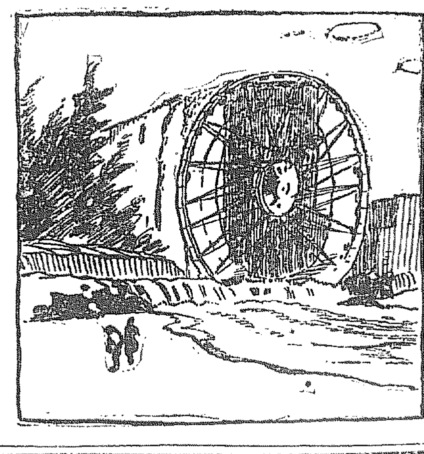
ミツワ家庭常識文庫十一・八

世界一の大水車

直徑が七十五尺ある水車 一度止まれば廻すに困難

伊井蓉峯談

水車のお話なども、更に宜しからうと存じます。或るお方に伺つたのですが、亞細亞土耳古のシリヤ國の北部ハマ市を流れますオロンテス河には、世界一の大きな水車があるさうでございます。この水車は直徑七十五尺ありまして、その周圍には水を汲み上げますバケツが澤山ついて居りますが、其の汲み上げた水は、上部に設備されてある煉瓦造りの水道に入りまして、一部は市内の飲料水に供せられ一部は附近の葡萄畑や果樹園の灌漑用になるのださうでございます。この水車は果樹園などに水の用の無い冬から早春にかけては、水流の堰を減じて、車の廻る速力を鈍くするさうですが、それでも年中晝夜間斷なく廻るやうにして置くさうでございます。



それは全く一度運轉を止めてしまひますと、何しろ車體が大きいものですから、再び廻し初めるのに、非常な困難があるからなさうでございます。ハマ市には斯うした大水車が都合四つありまして、市の名物の一つとなつて居て、觀光の客などは必ず見るものにして居るさうでございます。暑さのために日焦がしましたり、汗のために化粧崩れなどのします夏は、殊に肌膚の手入が大切でございますが

私共の經驗から申して、一番效果のある美身法は、洗顔入浴の都度、理想の美身料として有名なミツワ石鹸を專用しますに限ります。單に汚垢が落ちるばかりでなく、肌膚が眞底から整ふからでございます。なほ此節では殆ど一般の御婦人様方が勵行なされて居られるやうでございますが、ミツワ婦人湯藥を持藥にお用ひになりますと、血色の鮮かな若々しい肌膚になりますのみか、一切の御婦人病を根治させてしまふ名藥なのでございます。

家庭治療法 小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

口高田實曰く 眞夏の折柄、何れの御家庭にも洗濯物は毎日のやうに出ますことですが、揉んだり擦つたりの手數が省け、地質も傷めずに濟しますには、ミツワ洗濯石鹸の溶汁の中へ洗ふ布帛を三四時間浸して置きまして、やがて清水でザブザブと濯ぐのです。たゞそれ丈で清鮮なお洗濯が出來ます。

發賣品目錄送呈 東京橘町 丸見屋商店

口井上正夫曰く 夏の御來客には、取あへず冷たい搾手拭を上げますのが、お愛想の一つでございますが、それに家庭用香水のミツワ花の雫をつけますと、爽しうございます。また夜具の襟や敷布にふりかけますと、いゝ芳香のために樂しく寢まれます。洗顔入浴の湯水の中へ滴して用ひますと、これまた優美でございます。

ミツワ花の雫 理想的頭髮用香水 餘計な脂を除り去り頭の中まで爽かにする 大壜 壹圓貳拾錢 小壜 七拾五錢

あれを止め

さゝくれ、ひゞ、あかぎれ、肌膚のあれ等、忽ちに奏效す。

肌膚を柔軟滑澤にし色艷を麗しくする芳香健膚藥

◎ミツワ雪の雫

みつわ・ゆきのしづく

定價金五拾錢 內地以外は關税運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

主効

皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剥脱、皮膚龜裂、皮膚皴裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛瘡、濕疹、鱗屑疹、粃糠疹、苔癬、白癬に奏效す。

肌膚を柔軟滑澤にす

本劑を日常用ひますと、肌膚を柔軟に滑澤にし、肌理を細かにし、肌膚の血行を良くして其の色艷を麗しくし、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み護つて、黴菌や塵物の入込むのを防ぎ、倘肌膚の榮養を旺盛にし肌膚を強健且清潔にします。

肌膚のあれ、ひびを治す

冷たい風に當りますと、肌膚が荒れて表皮が細かく剝けてひびとなり、肌膚の色艷が不良くなりますが、湯上りにはもとよりのこと、顔や手足を洗つたとき、本劑を塗けますと、肌膚の荒れることは決してありません、此點では本劑は「あれ知らず」と謂ふて可いものであります。

凍傷、火傷に効あり

凍傷の出來さうな部位へ、前々から本劑を塗込んで居ますと、凍傷の豫防になります、又凍傷の出來たときや火傷したとき直に塗りますと、著しい効果があります。

はたけ、擦過傷に効く

はたけは幾分痒くて皮膚が糠のやうに落ち、顔を醜くしますが、本劑を根氣よく用ひますと、いつの間にか消失せます、又斬創のやうな擦過傷の出來たとき直に本劑を塗りますと、こがめることなく、速に治ります。

にきび、吹出物を防ぐ

肌膚の脂が出過ぎますと、顔が膩ぎつて汚くなり、にきび其の他の吹出物が出來ますが、平生本劑を用ひますと、にきびなどは出來ません、又出來た場合に塗りますと、本劑の「にきびとり」の効力が現はれます。

色艷を麗しくす

洗顔、入浴、化粧の都度ミツワ石鹸を使つて、肌膚の汚垢を落としてから、本劑を手掌に滴らし、之を擦込むやうに塗り、暫時經てから、湯水で堅く搾つた手拭で、吸込まれぬ餘分の藥液を輕く拭取り、それから白粉を塗けますと、白粉ののりもよく、生々とした化粧の出來る麗しい色艷の肌膚になります。

賣捌 化粧品店・藥店
最寄に販賣店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）
發賣元 ミツワ石鹸本舖 東京橘町 丸見屋商店

最も服用し易い錠劑の婦人藥

小平理學博士監督製劑
處方公開ミツワ家庭藥三十五方の內

◎ミツワ婦人湯藥

みつわ・ふじんのみぐすり

定價 百錠入金五拾錢 三百錠入金壹圓卅錢
處方及用法は說明書にあり

（現品縮寫圖）

適應症候

血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巢炎、妊婦並産婦急瘍。

婦人病の症狀と療法

血の道（ヒステリー）──神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顔色が惡くなり、時には胸騒ぎがして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平常好まぬ物を嗅ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える、斯かる場合には精神の過勞を避け、感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

冷性（貧血）──顔色が蒼褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、偶に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ、往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し、月經は不順となり、足踝や眼瞼に浮腫が來る、斯かる場合には、精神及身體を安靜にし、過劇な運動を禁じ、ミツワ婦人湯藥を服むに限る、而して可成牛乳、雞卵、綠色の野菜類を攝り、滋養料としてはミツワ規那鐵葡萄酒や夜力肝油ドロップスなど鐵を含んだものが良い。

月經不順──月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に劇しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに陷る月經過多。月經前から或は月經のときに、子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、惡心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には靜に寢て居て精神を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

簡易な用法

本藥は錠劑にしてあるから、彼の振出し藥などとは異つて、煎じたりする手數もかけず其の上苦いの澁いのと云ふやうな不快な味も無く、其の儘味はずに嚥下してから、温かい湯を飲めばそれで十分効くので、どんな藥嫌ひの人にも極手輕に何の苦も無く服めるのである。

本劑の効能と用法

ミツワ婦人湯藥は一般婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的の異狀を豫防或は治癒することを目的として調製したもので、鎭靜、鎭痛、下毒、補血、調經の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、奏效眞に的確である。それに本藥は錠劑に製つてあるから煎じたりする手數が無く、其の儘嚥下して後、温湯を飲めば宜いので、苦いとか鹹いとか厭な味を感ずることが無くて、至極服み易いものである。

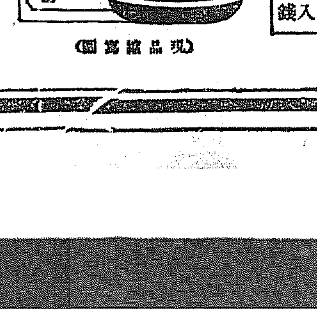
▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲

一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、手足や腰の冷える婦人
一、神經過敏の婦人
一、感情の變り易い婦人
一、興奮し易い婦人
一、妄に悲觀する婦人
一、頭の重く痛む婦人
一、心悸の亢ぶる婦人
一、逆上する婦人
一、眩暈する婦人
一、眠られぬ婦人
一、ヒステリーの婦人
一、貧血の婦人
一、顏色の蒼褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、月經の不順の婦人
一、白帶下のある婦人
一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮病のある婦人
一、膣炎、喇叭管炎又は卵巢炎の婦人

白帶下其の他婦人生殖器病に卓効ある みつわ・ふじんざやく

◎ミツワ婦人坐藥

定價 六個入 金五拾錢
處方及用法は說明書にあり



（現品縮寫圖）

適應症候

白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巢炎。

月經中や産後の不攝生、感冒又は痳疾などが原因となつて、煩はしい白帶下を洩らし、啻に局部が痛むばかりでなく、腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が重くなり、擦られるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病には、ミツワ婦人坐藥を每夜一箇宛挿入すると、卓絶の效果がある。それに兼てミツワ婦人湯藥を內服すれば、其の效驗は尚一層著るしい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲

一、白帶下のある婦人
一、子宮の痛む婦人
一、子宮病の婦人
一、膣炎の婦人
一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巢炎のある婦人

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。東京橘町 丸見屋商店